

# 岐阜県県有建物長寿命化計画

平成30年3月

岐阜県

# 目 次

## 第1章 計画の位置づけ等

1 策定の目的	1
2 本計画の位置づけ	4
3 計画期間	5
4 対象とする施設	5

## 第2章 施設の状況

1 各施設の利用の現況	7
(1) 高等学校・特別支援学校	7
(2) 警察施設	7
(3) その他の施設	8
2 各施設の劣化の状況	10
(1) 躯体の強度	10
(2) 主要部位の劣化状態の調査	11

## 第3章 取組みの方向性と内容

1 取組みの方向性	13
2 取組みの内容	13
(1) 長寿命化に向けた維持管理	13
(2) 再整備	15
(3) 施設保有の最適化（集約化、廃止等）	15
(4) 対策のフォローアップと推進体制	16

## 第4章 対策の内容と実施時期、概算費用

17

## 個別施設毎の計画 目次

### (庁舎・事務所)

・ 岐阜県庁舎	18
・ シンクタンク庁舎	19
・ 西濃総合庁舎	20
・ 揖斐総合庁舎	21
・ 可茂総合庁舎	22
・ 中濃総合庁舎	23
・ 郡上総合庁舎	24
・ 東濃西部総合庁舎	25
・ 恵那総合庁舎	26
・ 飛騨総合庁舎	27
・ 下呂総合庁舎	28
・ 自動車税事務所	29
・ 食肉衛生検査所	30
・ 西濃子ども相談センター	31
・ 飛騨子ども相談センター	32
・ 計量検定所	33
・ 中央家畜保健衛生所	34
・ 古川土木事務所	35

### (試験研究機関)

・ 岐阜県健康科学センター	36
・ 人材開発支援センター	37
・ 工業技術研究所	38
・ セラミックス研究所	39
・ 生活技術研究所	40
・ アネックス・テクノ2	41
・ 農業技術センター	42
・ 中山間農業研究所	43
・ 畜産研究所	
(本所)	44
(養豚・養鶏研究部関試験地)	44-2
(養豚・養鶏研究部)	44-3
(酪農研究部)	44-4
・ 水産研究所	45
・ 森林研究所	46

### (福祉施設)

・ 岐阜県福祉・農業会館	47
・ 希望が丘子ども医療福祉センター	48
・ 岐阜県立寿楽苑	49
・ 岐阜県立飛騨寿楽苑	50
・ 岐阜県立陽光園	51
・ 岐阜県立三光園	52
・ 岐阜県立サニーヒルズみずなみ	53
・ 岐阜県立幸報苑	54
・ 岐阜県立ひまわりの丘学園	55
・ 岐阜県立みどり荘	56
・ 岐阜県立はなの木苑	57
・ 障がい者総合相談センター	58
・ 岐阜県福祉友愛プール	59
・ わかあゆ学園	60
・ 白鳩学園	61

### (教育・文化・体育施設)

・ 歴史資料館	62
・ 岐阜アリーナ	63

・ 岐阜メモリアルセンター	64
・ 長良川スポーツプラザ	65
・ 長良川球技場	66
・ 岐阜県グリーンスタジアム	67
・ 川辺漕艇場	68
・ 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場	69
・ 御嶽濁河高地トレーニングセンター	70
・ 防災交流センター	71
・ 広域防災センター	72
・ 消防学校	73
・ 飛騨・北アルプス自然文化センター	74
・ 岐阜県県民ふれあい会館	75
・ 飛騨・世界生活文化センター	76
・ ぎふ清流文化プラザ	77
・ 岐阜県図書館	78
・ 文化財保護センター	79
・ 博物館	80
・ 岐阜県先端科学技術体験センター	81
・ 美術館	82
・ 衛生専門学校	83
・ 多治見看護専門学校	84
・ 下呂看護専門学校	85
・ 岐阜産業会館	86
・ 国際たくみアカデミー	87
・ 木工芸術スクール	88
・ ソフトピアジャパンセンター	89
・ ソフトピアジャパン・アネックス	90
・ ソフトピアジャパン・ドリーム・コア	91
・ ソフトピアジャパン・ワークショップ24	92
・ 大学院大学 学生寮 (R I S T)	93
・ 科学技術振興センター	94
・ セラミックパークMINO	95
・ 農業大学校	96
・ 岐阜県立国際園芸アカデミー	97
・ 東濃・飛騨牧場 (東濃牧場)	98
(飛騨牧場)	98-2
・ 森林文化アカデミー	99
・ 岐阜県総合教育センター	100

(警察施設)

・ 岐阜県警察本部	101
・ 藪田分庁舎 1	102
・ 藪田分庁舎 2	103
・ 穂積分庁舎	104
・ 警察学校	105
・ 緊急指揮所	106
・ 警察車両整備センター	107
・ 警察武道館	108
・ 運転教育センター	109
・ 西濃運転者講習センター	110
・ 中濃運転者講習センター	111
・ 多治見運転者講習センター	112
・ 岐阜中警察署	113
・ 岐阜南警察署	114
・ 岐阜北警察署	115
・ 各務原警察署	116
・ 岐阜羽島警察署	117
・ 北方警察署	118

・ 山県警察署	119
・ 大垣警察署	120
・ 海津警察署	121
・ 養老警察署	122
・ 垂井警察署	123
・ 揖斐警察署	124
・ 関警察署	125
・ 郡上警察署	126
・ 加茂警察署	127
・ 可児警察署	128
・ 多治見警察署	129
・ 中津川警察署	130
・ 恵那警察署	131
・ 高山警察署	132
・ 下呂警察署	133
・ 飛騨警察署	134

(高等学校・特別支援学校)

・ 岐阜高等学校	135
・ 岐阜北高等学校	136
・ 長良高等学校	137
・ 岐山高等学校	138
・ 加納高等学校	139
・ 羽島北高等学校	140
・ 岐阜総合学園高等学校	141
・ 岐阜城北高等学校	142
・ 岐阜商業高等学校	143
・ 岐南工業高等学校	144
・ 各務原高等学校	145
・ 各務原西高等学校	146
・ 岐阜各務野高等学校	147
・ 本巣松陽高等学校	148
・ 岐阜農林高等学校	149
・ 山県高等学校	150
・ 羽島高等学校	151
・ 岐阜工業高等学校	152
・ 揖斐高等学校	153
・ 池田高等学校	154
・ 大垣北高等学校	155
・ 大垣南高等学校	156
・ 大垣東高等学校	157
・ 大垣西高等学校	158
・ 大垣養老高等学校	159
・ 大垣商業高等学校	160
・ 大垣工業高等学校	161
・ 大垣桜高等学校	162
・ 不破高等学校	163
・ 海津明誠高等学校	164
・ 郡上北高等学校	165
・ 郡上高等学校	166
・ 武義高等学校	167
・ 関有知高等学校	168
・ 関高等学校	169
・ 加茂高等学校	170
・ 加茂農林高等学校	171
・ 八百津高等学校	172
・ 東濃高等学校	173
・ 東濃実業高等学校	174
・ 可児高等学校	175

・ 可児工業高等学校	176
・ 多治見高等学校	177
・ 多治見北高等学校	178
・ 多治見工業高等学校	179
・ 瑞浪高等学校	180
・ 土岐紅陵高等学校	181
・ 土岐商業高等学校	182
・ 恵那高等学校	183
・ 恵那南高等学校	184
・ 恵那農業高等学校	185
・ 中津高等学校	186
・ 坂下高等学校	187
・ 中津商業高等学校	188
・ 中津川工業高等学校	189
・ 益田清風高等学校	190
・ 斐太高等学校	191
・ 飛騨高山高等学校	192
・ 高山工業高等学校	193
・ 吉城高等学校	194
・ 飛騨神岡高等学校	195
・ 華陽フロンティア高等学校	196
・ 東濃フロンティア高等学校	197
・ 岐阜盲学校	198
・ 岐阜聾学校	199
・ 長良特別支援学校	200
・ 岐阜希望が丘特別支援学校	201
・ 岐阜清流高等特別支援学校	202
・ 岐阜本巣特別支援学校	203
・ 羽島特別支援学校	204
・ 揖斐特別支援学校	205
・ 大垣特別支援学校	206
・ 海津特別支援学校	207
・ 郡上特別支援学校	208
・ 関特別支援学校	209
・ 中濃特別支援学校	210
・ 可茂特別支援学校	211
・ 東濃特別支援学校	212
・ 恵那特別支援学校	213
・ 下呂特別支援学校	214
・ 飛騨特別支援学校（本校）	215
・ 飛騨特別支援学校（日赤分校）	216
・ 飛騨吉城特別支援学校	217
<b>（その他の施設）</b>	
・ 岐阜県防災航空センター	218
・ 南飛騨・健康増進センター	219
・ 岐阜県厚生連 貸付財産	220
・ 大垣市医師会看護専門学校 貸付財産	221
・ アクティブG	222
・ （一財）岐阜県魚苗センター 貸付財産	
（岐阜県魚苗センター美濃事務所）	223
（岐阜県魚苗センター関事務所）	223-2

# 第1章 計画の位置づけ等

## 1 策定の目的

本県の公共施設等（庁舎や学校等の建物及び道路等のインフラ施設）は、高度経済成長期に整備されたものが多く、これから大量に更新時期を迎えることから、大規模な改修や建替えのための経費の増大が見込まれる。また、人口減少や少子高齢化の進展等により、今後、公共施設等の利用需要が変化していくことも予想される。

こうした中、公共施設等の計画的・効率的な修繕や更新等により、施設の長寿命化や財政負担の最小化・平準化を図るとともに、人口減少等を踏まえた公共施設等の最適な配置を実現するため、平成27年8月に「岐阜県公共施設等総合管理基本方針（以下、「基本方針」という。）」を策定した。

本基本方針では、公共施設等の点検・診断や維持保全・再整備等の実施方針など、県が所有する公共施設等の管理に関する基本的な考え方のほか、全庁的な取組み体制の構築など、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めたところである。

本計画は、この基本方針の推進にあたり、庁舎等建物の維持保全等に係る将来見通し等を踏まえながら、維持保全や更新、更には施設の複合化・集約化を着実に推進するための個別施設毎の具体の対応方針を定めるものである。

<参考：施設保有量と将来見通し>

◆施設保有量

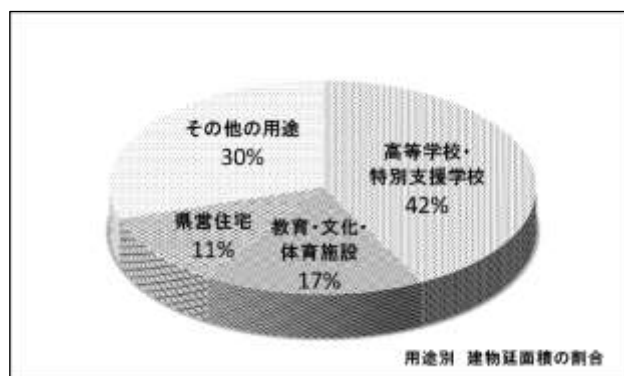
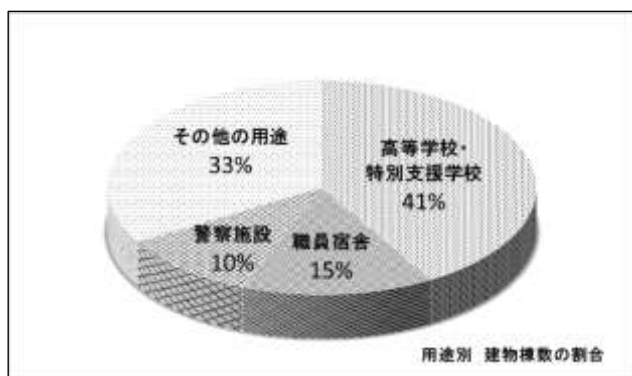
- ・建物は、平成 28 年度末現在で 5,642 棟（倉庫、車庫などを含む。）、延面積で約 244 万㎡、平均築年数は 31.8 年となっている。（図表 1-1）
- ・用途別延面積の割合は、高等学校・特別支援学校が約 4 割を占め、次いで教育・文化・体育施設、県営住宅の順となっており、これらの用途で全体の約 7 割を占めている。（図表 1-1）

◆建物の老朽化の状況と今後の見通し

- ・用途別建築年数によると、平成 28 年度末現在で、庁舎・事務所については、建築後 30 年以上経過したものが延面積で 9 割を超えている。（図表 1-2）
- ・全施設のうち、建築後 50 年以上経過した建物は、今後、新築や除却がないものと仮定して推計した場合、10 年後（平成 38 年度）には約 4 割、20 年後（平成 48 年度）には約 6 割に達する。（図表 1-3）

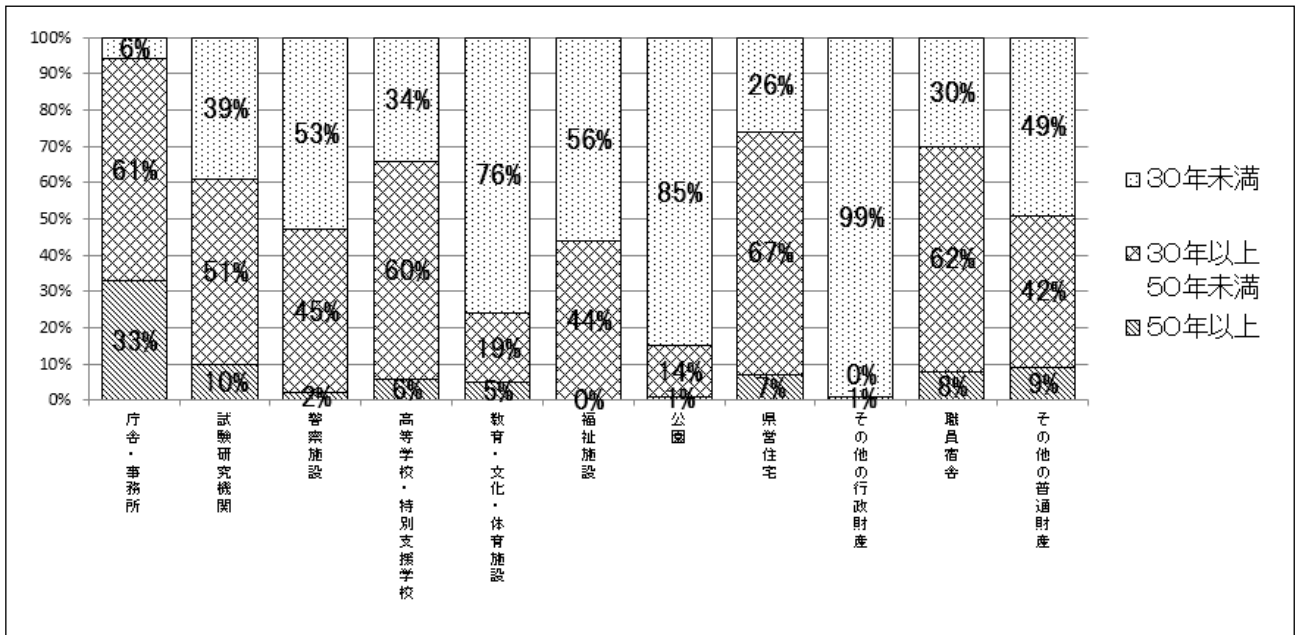
【図表 1-1】用途別建物棟数・延面積、平均築年数（平成 28 年度末現在）

区分	用途	棟数		延面積(㎡)		平均築年数(年)
			構成比		構成比	
行政財産	庁舎・事務所	251	4.4%	151,352.94	6.2%	36.7
	試験研究機関	285	5.1%	75,428.23	3.1%	38.3
	警察施設	588	10.4%	130,562.01	5.3%	28.8
	高等学校・特別支援学校	2,342	41.5%	1,034,250.46	42.4%	30.9
	教育・文化・体育施設	363	6.4%	411,671.35	16.8%	32.2
	福祉施設	165	2.9%	71,592.00	2.9%	29.0
	公園	288	5.1%	36,965.76	1.5%	22.8
	県営住宅	351	6.2%	270,350.61	11.1%	33.9
	その他の行政財産	65	1.2%	26,335.56	1.1%	24.1
普通財産	職員宿舎	821	14.6%	159,398.14	6.5%	36.3
	その他の普通財産(貸付財産等)	123	2.2%	76,846.02	3.1%	37.2
総計		5,642	100.0%	2,444,753.08	100.0%	31.8

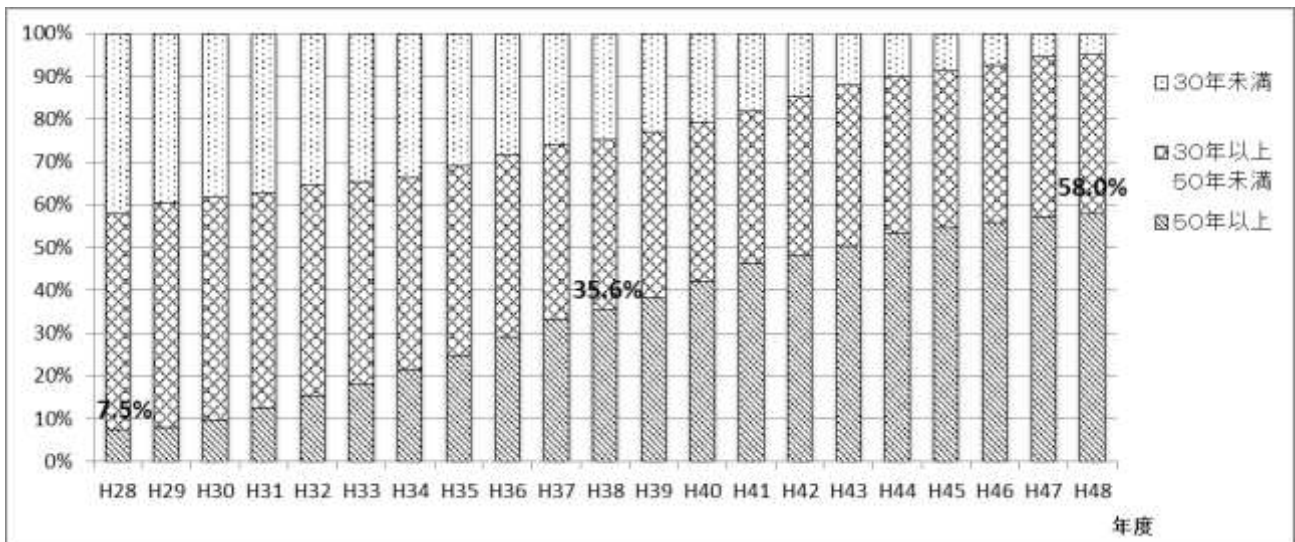




【図表 1-2】用途別建築年数の比較【延面積割合の場合】（平成 28 年度末現在）



【図表 1-3】建築後 50 年以上経過する建物の延面積割合の推計



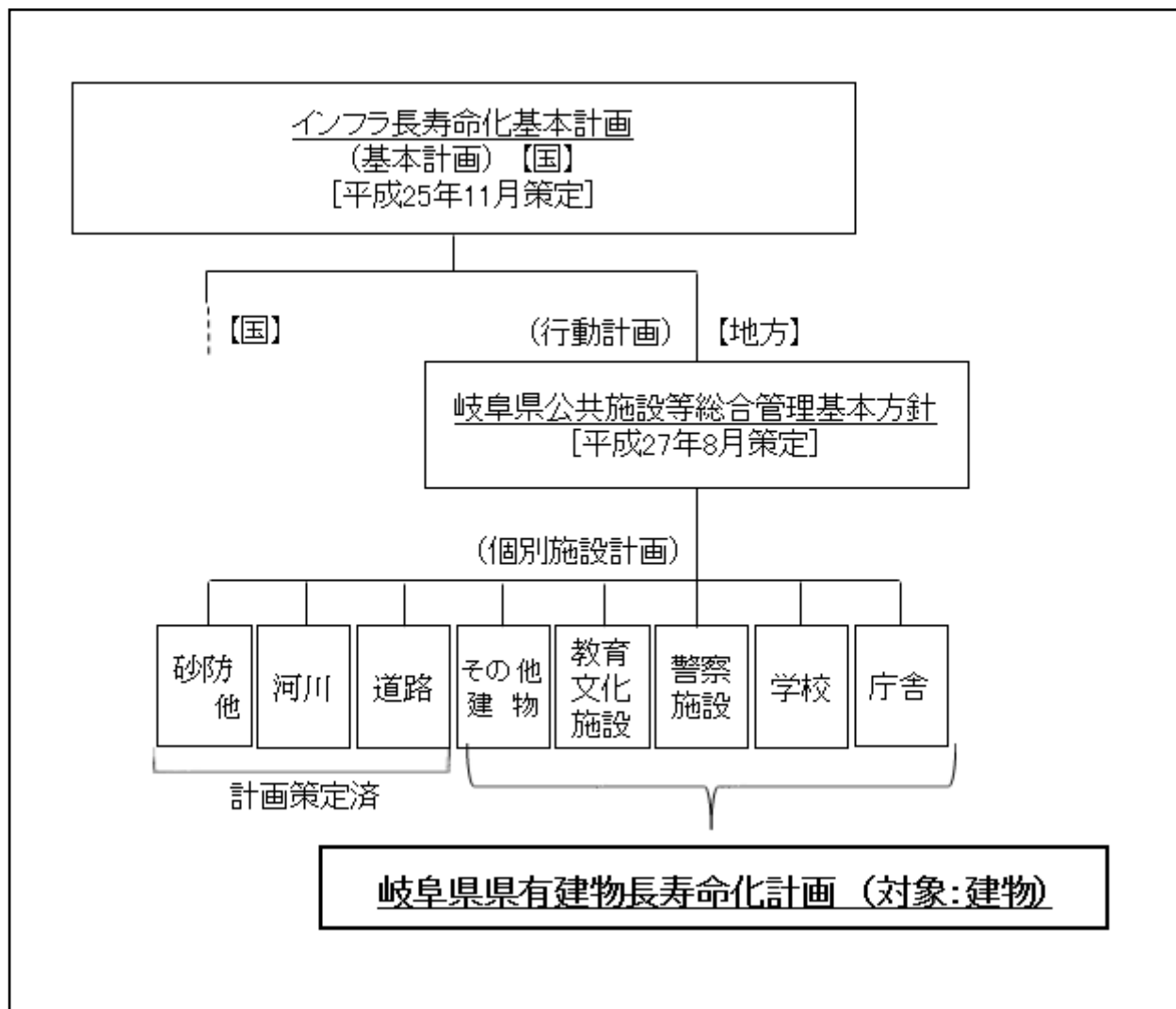
## 2 本計画の位置付け

県では、平成25年11月に策定された「インフラ長寿命化基本計画（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）」に基づき、本県のインフラの維持管理・更新等の中期的な取組みの方向性を明らかにした行動計画である「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」を平成27年8月に策定したところである。

本計画は、この基本方針に基づき、個別施設毎の具体的な対応方針を定め、施設の長寿命化や財政負担の最小化・平準化を図るとともに、施設の必要性や適正規模等を踏まえた適正配置を図ることを目的とする「個別施設計画」に位置付けるものである。

なお、道路や河川、砂防等のインフラ施設については、既にそれぞれ長寿命化計画を策定しており、本計画は、庁舎や学校等の建物を対象とする。（図表1-4）

【図表 1-4】 インフラ長寿命計画の体系



### 3 計画期間

20～30年程度にわたる長期的な視野に立ち、人口構造や公共施設に係る経費等の見通しについて把握・分析を行うことは、施設管理を効率的かつ効果的に進めていく上で必要な要素である。その一方で、社会情勢の変化等により、実施すべき取組みが大きく変わる可能性があることから、基本方針においては、より実効的な計画とするため、計画期間を平成27年度から平成36年度までの10年間を計画期間とすることとした。

本計画は、基本方針の推進にあたり、個別施設毎の具体の対応方針を定めるものであることから、計画期間は、基本方針と同様、終期を平成36年度とすることとする。

なお、対象期間にあっても、施設の状態は、経年劣化や疲労等によって時々刻々と変化することから、点検・診断等の結果などを踏まえながら、本計画は、適宜更新するものとする。

### 4 対象とする施設

現有する建物を長期にわたり有効に活用する観点からは、建物のすべてを本計画の対象として、長寿命化を図ることが考えられる。

他方、本計画の主な策定趣旨は、限られた財源の中で、今後本格化する公共施設等の老朽化に対応するため、建物の維持保全や再整備等を計画的かつ効率的に行うことで、財政負担の平準化・最小化を図ることにある。

このため、計画の対象建物は、各年度の財政負担への影響度等の観点から、一定の範囲内とすることが効果的であると考えられる。

以上を踏まえ、本計画において対象とする建物は、以下のとおりとすることとする。

(図表1-5)

#### 《本計画の対象とする建物の範囲》

延面積が500㎡以上の建物を対象とする。ただし、以下の建物については、対象に含めない。

- ・解体予定又は用途廃止後、使用の予定がない建物
- ・特定財源の範囲で修繕を行っている建物
- ・別途、長寿命化計画を策定済みである県営住宅及び公園施設

※なお、延面積が500㎡未満の建物であっても、対象建物と一体的な修繕等を行うことが施設全体の長寿命化に資するものは、本計画の対象とする。

※また、対象外とした建物について、その後の事情変化により、対象とすべき建物となった場合は、適宜、対象施設に加え、本計画を見直すこととする。

【図表 1-5】計画対象施設の棟数・延面積

区分	用途	棟数		延面積(m <sup>2</sup> )	
		全体	計画対象	全体	計画対象
行政財産	庁舎・事務所	251	39	151,352.94	127,934.69
	試験研究機関	285	27	75,428.23	35,977.43
	警察施設	588	48	130,562.01	87,419.71
	高等学校・特別支援学校	2,342	452	1,034,250.46	879,184.70
	教育・文化・体育施設	363	105	411,671.35	371,717.03
	福祉施設	165	22	71,592.00	53,456.68
	公園	288		36,965.76	
	県営住宅	351		270,350.61	
	その他の行政財産	65	1	26,335.56	575.55
普通財産	職員宿舎	821		159,398.14	
	その他の普通財産(貸付財産等)	123	7	76,846.02	38,857.38
総計		5,642	701	2,444,753.08	1,595,123.17

※「棟」とは、独立した建物を1つとしてカウントするため、1施設内に複数の棟を所有する場合がある  
 (例：総合庁舎における「本館棟」と「機械棟」など)

## 第2章 施設の状況

### 1 各施設の利用の現況

#### (1) 高等学校・特別支援学校

高等学校については、少子化の進展等から入学定員が減少傾向にあり、入学定員を基とした一学年の学級数は、平成元年から平成29年度にかけて、全体で227学級減少（578学級→351学級）している。（図表2-1）

他方、この間、高校教育における少人数・習熟度授業の推進などにより、普通教室の一部は、多目的教室などに転用されており、生徒数の減少と教育の多様化への対応等を見据えた学校規模や配置について、検討が必要である。

なお、特別支援学校については、近年の特別支援教育に対する理解の高まりなどから入学希望者が増加傾向にあり、現時点において余剰の教室は見られない。（図表2-2）

【図表2-1】 県立高等学校（全日制）の学級数（一学年）の変遷

	H元	H10	H20	H29
学級数	578	470	373	351

【図表2-2】 特別支援学校の学級数の変遷

	H6	H10	H20	H29
学級数	318	351	478	676

#### (2) 警察施設

警察署や交番等の警察施設については、治安状況や社会情勢の変化などを踏まえつつ、その規模や配置が適宜見直されているところであり、余剰がある状況は認められない。

警察署については、建設当時から配置署員が増加し、狭隘化が顕著なところが多くあるほか、近年、防災機能の強化が求められているなど、規模や機能の面で施設ニーズが変化している。（図表2-3）

【図表 2-3】 県内 22 警察署における定員増加率の状況

		岐阜中	岐阜南	岐阜北	各務原	岐阜羽島	海津	養老	垂井
定員 (人)	建設時	266	167	181	51	76	35	37	39
	現在	264	169	195	161	180	51	43	43
	増加率	99%	101%	108%	316%	237%	146%	116%	110%

		大垣	揖斐	北方	山県	郡上	関	加茂	可児
定員 (人)	建設時	123	49	59	30	37	98	83	56
	現在	259	61	127	39	53	122	103	121
	増加率	211%	124%	215%	130%	143%	124%	124%	216%

		多治見	恵那	中津川	下呂	高山	飛騨
定員 (人)	建設時	134	31	57	43	84	32
	現在	217	59	83	59	116	47
	増加率	162%	190%	146%	137%	138%	147%

### (3) その他の施設

利用者数や稼働率など、施設毎の代表的な指標に基づき、各管理者（全 92 施設（※））による利用状況の評価を実施した。その結果、「十分利用・活用されている」が 78 施設（84.8%）、「ある程度利用・活用されている」が 12 施設（13.0%）となっている。（図表 2-4）

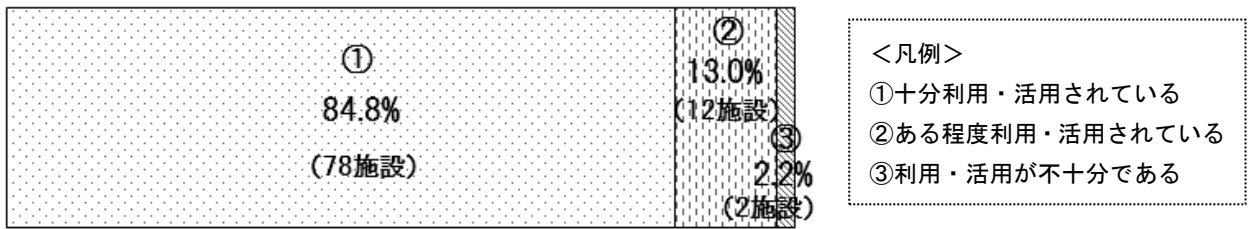
なお、「利用・活用が不十分である」とした 2 施設のうち、「岐阜県健康科学センター」では、共用部分であるハイビジョンシアターについて平成 25 年度以降、利用を中止していること、「飛騨・北アルプス自然文化センター」では、平成 29 年 4 月以降休館としていることが、それぞれ不十分とした理由である。

岐阜県健康科学センターについては、再開に向けた改修を進めているところであり、施設の統合・廃止等について、直ちに検討しなければならない状況にあるとは認められないと考える。

一方、飛騨・北アルプス自然文化センターについては、施設のあり方について検討を進めている。

※平成 29 年 5 月に供用開始した「御嶽濁河高地トレーニングセンター」については、本調査の対象外とした

【図表 2-4】施設利用状況調査結果（対象 92 施設）



## 2 各施設の劣化の状況

### (1) 躯体の強度

長寿命化対策を行うにあたっては、その建物の躯体が今後も一定の耐久性を維持し得る強度を有するか留意する必要がある、建物の構造毎に下記の視点を目安に検討を行った上で、長寿命化の実施の適否を判断するものとする。

#### (ア) 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造

鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造については、コンクリート強度が重要である。この強度が  $13.5 \text{ N/mm}^2$  を下回ると、耐震診断基準の適用範囲外（耐震補強に適さない）となるほか、多くの自治体においては、建て替えを検討する基準の一つとされている。

このため、長寿命化に際しては、対象建物が  $13.5 \text{ N/mm}^2$  のコンクリート強度を有していることが目安となると考える。

他方、すべての建物についてコンクリート強度を測定するのは、多くの費用や時間を必要とすることから、本計画の策定時点においては、以下に掲げる技術的な指針から、いずれの施設も一定のコンクリート強度を有するものとして推定した。

なお、今後、建物の大規模改修や、多額の費用を必要とする工事を計画するにあたっては、費用対効果の観点から、真に長寿命化を図るに足る施設としての強度を有するか判断するため、コンクリートコアによる強度試験等の実施を検討する。

#### 《コンクリート強度の推定値》

- ・コンクリートの設計強度が不明な場合の竣工年度から推定される強度

竣工年度	昭和 28 年以前	昭和 29～33 年	昭和 34～44 年	昭和 45 年以後
推定値 ( $\text{N/mm}^2$ )	$F_c=13.5$	$F_c=15.0$	$F_c=18.0$	$F_c=21.0$

(出典) 日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造耐震診断基準・耐震改修設計指針」(平成 13 年)

#### (イ) その他の構造（鉄骨造（重量・軽量）、木造）

鉄骨造及び木造については、主に柱と梁による構造体であることから、それぞれ、鉄骨や木材の腐食状態を目視により確認するなどして検討する。



## (2) 主要部位の劣化状態の調査

劣化が進行すると躯体に影響が及ぶおそれがあることから、建物の維持保全上、主要な部位である「屋根・屋上及び外壁」については、建物毎に劣化状態の調査を行った。

建築基準法第12条において、有資格者による定期の点検を行うこととされている建物については、当該点検結果を調査した。その他の建物については、本計画の策定時点においては、簡易的な方法により調査することとした。

具体的な調査方法としては、文部科学省が示す「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（平成29年3月公表）」を参考に、各部位の仕様に応じた評価基準を各施設管理者に提示のうえ、下記の点検項目に準じて、部位毎に良好から劣化までA～Dの4段階で評価することとした。（図表2-5）

以上の調査結果として、屋根・屋上については、D評価が39棟（5.6%）、C評価が117棟（16.7%）あり、外壁については、D評価が48棟（6.8%）、C評価が148棟（21.1%）となっている。（図表2-6）

### <参考：各点検項目>


#### 【屋根・屋上】

- ✓ 最上階の天井において、降雨時やその翌日の雨漏りがないか。または、雨漏りが原因と思われるシミやカビがないか。
- ✓ 防水面において、膨れ・剥がれ・破れ・穴あきなどがないか。
- ✓ 金属屋根においては、錆・損傷・腐食などがないか。

#### 【外壁】

- ✓ 外壁において、コンクリートが剥落し、鉄筋が露出している箇所はないか。
- ✓ 外壁の室内側において、雨漏りと思われるシミ垂れや塗装の剥がれがないか。また、降雨時や翌日に床面に水溜りができてないか。
- ✓ 外装材（モルタル・タイル・吹き付け材などの仕上げ材）の亀裂、浮き、剥離、ひび割れ及び破損などがないか。
- ✓ 建具枠、蝶番などの腐食、変形、ぐらつきなどがないか。
- ✓ 窓枠と外壁との隙間に施されているシーリング材に硬化、切れ、剥れなどがないか。

【図表 2-5】 4段階評価レベル【屋根・屋上、外壁】

良好  劣化	評価	基準
	A	概ね良好
	B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
	C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
	D	早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等

【図表 2-6】 4段階評価の施設割合【屋根・屋上、外壁】

屋根 屋上 (701棟)	A	B	C	D
	45.6% (320棟)	32.1% (225棟)	16.7% (117棟)	5.6% (39棟)
外壁 (701棟)	A	B	C	D
	33.5% (235棟)	38.6% (270棟)	21.1% (148棟)	6.8% (48棟)

## 第3章 取組みの方向性と内容

### 1 取組みの方向性

建物は常に安全かつ安心して利用できることが第一であり、適切な管理により、突発的な不具合による利用停止や事故等の防止を図る必要がある。

このため、予防保全（不具合が生じる前に修繕・交換し、建物の機能・性能を維持）の考え方を取り入れ、定期的実施する点検等の結果を踏まえつつ、修繕箇所等の優先順位を考慮しながら、計画的に維持保全等を実施していく。

これにより、概ね40～50年程度で改築等を行っていた建物の使用を、原則、65年程度にまで延伸することを目指す（※）とともに、維持管理の見直し等も含め、ライフサイクルコストの縮減など、財政負担の最小化・平準化に向けた取組みを推進する。

※ただし、昭和56年5月31日以前に着工した建物で求められる機能の変化等から必要と認められる場合は、この限りでない。

### 2 取組みの内容

#### （1）長寿命化に向けた維持管理

##### （ア）点検・診断等

建物の不具合や劣化、損傷等の発見のほか、付随する設備等を含め、機能上適切な状態にあるか確認するため、建築基準法第12条に基づく定期点検が求められる施設については、引き続き、適切に点検を実施する。

法定点検の対象とならない施設についても、12条点検に準じた手法による点検を定期的実施することを基本として取り組む。

また、建物を支障なく利用できるよう、日常的な点検に努めるとともに、点検や修繕の履歴を経年的に記録する保全台帳を新たに整備し、その記録を次の対策に活用するなど、維持管理のメンテナンスサイクルを構築する。

##### （イ）維持保全

建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。

また、点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、耐震性・耐久性が高い資機材を選定するなど、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。加えて、岐阜県らしい建物とするため、県産木材等本県にふさわしい資機材の選定に努める。

### ①部位毎による更新サイクル

予防保全にあたっては、建物に最低限必要な機能や性能を維持するため、計画的に保全すべき部位を特定し、劣化状況の確認のほか、各部位の耐用年数や過去の改修実績から改修サイクルを設定し、標準的な工事年度や工事費の概算金額を算出する。(図表3-1)

### ②対策費用の最小化

例えば、高校の校舎など、隣接する建物等で共通の仮設機材を必要とする工事はまとめて計画するなど、対策費用を最小化するよう考慮し、中期的な対策スケジュールを作成する。

【図表3-1 計画対象部位一覧(例)】

区分	対象部位		改修・更新サイクル
建築	屋上・屋根	シート防水等	露出防水：20年 保護コンクリートのあるアスファルト防水：30年
	外壁	外壁仕上げ、シーリング等	吹付けやタイル仕上げ：15～20年
電気設備	電力設備	照明器具	20年
		分電盤（低圧）	25年
	受変電設備	高圧受変電設備	屋内：30年、屋外：25年
		特高受変電設備	25年
	静止形電源設備	直流電源装置	20年
	発電設備	発電装置	ディーゼル発電装置：30年
	通信・情報設備	電話交換設備	20年
		テレビ共同受信装置	20年
		自動火災報知装置	20年
		非常警報装置 (非常放送、非常ベル)	20年
中央監視制御設備	監視制御装置 (空調、電力、ポンプ等)	15年	
機械設備	空気調和設備	熱源設備	15～30年
		空気調和機	20年
		冷却塔	15年
		ポンプ類	20年
		冷温水配管	30年
	給排水衛生設備	タンク類	30年
		ポンプ類	20年
		配管類	30年
	昇降機設備	エレベーター	30年

※その他計画的保全が必要な部位は適時追加するものとする。

## (ウ) 優先順位の考え方

点検・診断等により、施設等の状態を正確に把握し、必要な対策を適切な時期に実施していくことで、施設の適正な利用を図る。

維持保全にあたっては、前述した劣化状況調査の結果等を踏まえつつ、財政負担の平準化に意を用いながら、公共施設の中でも相対的に県民の利用が多い公共用施設について優先的な対策の実施を検討する。

## (2) 再整備

本計画策定時点において、再整備に着手している施設については、当該整備スケジュールに基づいて整備を推進する。

再整備の計画があるものの、着手していない下記施設については、本計画上は、各所管部局が予定する整備計画で一旦整理するが、今後の予算編成過程において、整備計画を検討することとする。

なお、本計画は、当該検討結果を踏まえ、適宜更新するものとする。

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| ・ 運転免許試験場       | 平成30年度～平成32年度    |
| ・ 畜産研究所         | 平成31年度～平成35年度    |
| ・ 昭和30年代建築の高等学校 | 平成31年度以降、各年度2校程度 |
| ・ 多治見警察署        | 平成32年度～平成34年度    |
| ・ 大垣警察署         | 平成36年度～平成38年度    |

## (3) 施設保有の最適化（集約化、廃止等）

人口減少社会にあつては、現在と同種・同規模の建物を維持する必要性は必ずしもなくなっていくものと考えられる。

このため、老朽化等に伴う再整備等に際しては、利用状況やニーズ等、建物毎に異なる状況を様々な観点から検討するとともに、県行政の遂行や県民の安全・安心、利便性に支障を来たさないよう配慮した上で建物の最適化を図っていく。

具体的には、以下の考え方を基本として検討する。

○施設ニーズの拡大に対しては、既存施設の活用を基本として検討する（ただし、立地や機能、必要な規模（空きスペース）、老朽度等の観点から適否を判断する。）。

- ・ 活用が適する場合には、集約化や複合化、他用途からの転用、増築を検討することとする。
- ・ 活用が適さない場合には、再整備や新設を検討することとする。

- ・なお、いずれの場合にも、必要な機能や利用者の将来推計などを精査し、コストが最小となるよう整備規模や工法等を検討することとする。
- 施設ニーズが著しく低下している場合は、他用途への転用や売却、貸付、除却を検討することとする。

#### **(4) 対策のフォローアップと推進体制**

本計画については、各年度の予算措置状況や対策の進捗状況などを確認しながら毎年度フォローアップを行うとともに、実態に即した計画となるよう、施設の劣化状況や利用状況等を踏まえた対策の更新を適宜行うものとする。

計画のフォローアップと対策の更新については、「岐阜県公共施設等総合管理推進本部」において報告又は協議することとし、引き続き、全庁体制の下、公共施設の総合管理を推進するものとする。

## 第4章 対策の内容と実施時期、概算費用

第3章に掲げた取組み内容を踏まえた施設毎の対策の内容と実施時期、及びこれに係る概算費用は、『岐阜県公共施設等総合管理基本方針』に基づく個別施設計画のとおりである。（施設類型別の各年度の対策費の概算費用は、図表4-1のとおり）

【図表 4-1 施設類型別集計額】

（単位：億円）

区 分	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H30～H36 計
庁舎・事務所	14.3	22.9	7.7	13.1	18.1	8.1	6.7	7.1	83.7
試験研究機関	14.6	50.3	3.6	8.6	4.9	10.1	11.2	2.3	91.0
警察施設	17.2	5.4	6.7	17.8	8.9	22.0	9.5	5.1	75.4
高校・特別支援学校	35.1	39.9	39.2	47.4	54.8	67.3	75.9	74.8	399.3
教育・文化・体育施設	29.7	31.7	62.8	42.2	40.6	21.5	26.2	39.8	264.8
福祉施設	2.2	5.8	10.3	0.8	2.6	3.1	1.5	2.7	26.8
その他の施設	13.0	6.7	3.3	3.5	3.5	1.2	1.7	0.9	20.8
計	126.1	162.7	133.6	133.4	133.4	133.3	132.7	132.7	961.8
県庁再整備	0.0	16.6	166.0	167.0	167.0	0.0	0.0	0.0	516.6
合 計	126.1	179.3	299.6	300.4	300.4	133.3	132.7	132.7	1,478.4

※県庁再整備については、行政棟・議会棟、立体駐車場の建設工事費を計上

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	ガスタービン発電設備修繕工事	79
H29	空気調和設備熱源設備修繕工事	47
H29	給排水衛生設備（タンク類）修繕工事	99
H29	個別空調機修繕工事	35
H29	空気調和設備修繕工事	82
H30	中央監視設備 リモートシステム修繕工事	20
H30	再整備	1,663
H31	再整備	16,600
H32	再整備	16,700
H33	再整備	16,700
	計	52,025

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画

(岐阜県庁舎)

施設類型	庁舎・事務所
------	--------

1 施設の概要

施設名称	岐阜県庁舎
所在地	岐阜県岐阜市藤田南2丁目1番1
施設延面積	52,567.95㎡
建設年月	昭和41年5月
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
階数	12階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和41年5月	43,529.62	-	B	C	平成31年度
議会東棟	昭和41年5月	5,609.32	耐震補強済	A	B	-
議会西棟	昭和53年5月	3,429.01	耐震補強済	A	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

県庁舎再整備により平成34年度移転予定



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	熱源設備（冷温水発生機）改修【工事】	18
H31	照明器具更新【設計】	3
H31	空気調和機（エアハンドリングユニット）改修【設計】	2
H31	給排水配管類改修【設計】	3
H31	衛生器具改修【設計】	1
H31	ディジーゼル発電装置更新【設計】	3
H32	照明器具更新【工事】	42
H32	空気調和機（エアハンドリングユニット）改修【工事】	24
H32	給排水配管類改修【工事】	42
H32	衛生器具改修【工事】	13
H32	ディジーゼル発電装置更新【工事】	33
H32	空調自動制御機器改修【設計】	5
H32	中央監視制御装置更新【設計】	3
H32	冷気塔オーバーホール【工事】	7
H33	受水槽更新【工事】	37
H33	空調自動制御機器改修【工事】	81
H33	中央監視制御装置更新【工事】	49
H33	消火栓ポンプ改修【工事】	4
H36	冷温水発生機改修【設計】	1
	計	371

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(シンクタンク庁舎)

施設類型 庁舎・事務所

1 施設の概要

施設名称	シンクタンク庁舎
所在地	岐阜市藏田南5丁目14番2
施設延面積	6,514.23㎡
建設年月	昭和49年11月
構造	鉄筋コンクリート造 5階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和49年11月	6,514.23	耐震補強済	A	B	平成31年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

・設置から30年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものが多い。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	非常用発電装置等改修【設計】	6
H30	非常用発電装置等改修【工事】	72
H30	トイレ改修【設計】	6
H31	トイレ改修【工事】	87
H31	非常用発電装置等改修【工事】	175
H31	分電盤改修【設計】	1
H31	外灯取替【設計】	1
H31	直流電源装置改修【設計】	1
H32	外壁塗装、シーリング打ち替え【設計】	8
H32	分電盤改修【工事】	9
H32	外灯取替【工事】	10
H32	空気調和機（エアハンドリングユニット）改修【設計】	10
H32	直流電源装置改修【工事】	10
H32	中央監視制御装置改修【設計】	4
H32	冷却塔改修【設計】	1
H33	外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】	134
H33	空気調和機（エアハンドリングユニット）改修【工事】	129
H33	中央監視制御装置改修【工事】	54
H33	冷却塔改修【工事】	12
H33	受水槽改修【設計】	2
H33	給排水配管類改修【設計】	1
H34	受水槽改修【工事】	17
H34	給排水配管類改修【工事】	10
H35	照明器具改修【設計】	2
H36	照明器具改修【工事】	16
	計	778

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(西濃総合庁舎)

施設類型 庁舎・事務所

1 施設の概要

施設名称	西濃総合庁舎
所在地	大垣市江崎町4-2-2-3
施設延面積	7,985.56㎡
建設年月	昭和46年2月
構造	鉄筋コンクリート造 5階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和46年2月	6,953.23	耐震補強済	A	B	平成31年度
家賃棟	昭和46年2月	428.88	-	B	B	-
試験機械棟	昭和46年2月	493.45	-	C	C	-
機械棟	平成5年3月	110.00	-	B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

・設置から30年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものが多い。  
・受変電設備及び空調熱源設備を共用している大垣警察署の建替え計画あり。  
・災害対策機能の維持・強化のため非常電源の更新を予定。なお、浸水想定区域内にあるため、設置に当たっては浸水対策が必要。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	耐震性能向上工事他	329
H30	電話交換装置改修【設計】	2
H31	電話交換装置改修【工事】	39
H31	外壁塗装、シーリング打ち替え【設計】	3
H31	エレベーター改修【設計】	3
H31	直流電源装置改修【設計】	2
H32	外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】	53
H32	エレベーター改修【工事】	53
H32	直流電源装置改修【設計】	15
H32	受水槽改修【設計】	2
H32	給排水配管類改修【設計】	1
H33	非常用発電装置改修【設計】	6
H33	冷却塔改修【工事】	3
H33	受水槽改修【工事】	17
H33	給排水配管類改修【工事】	11
H34	非常用発電装置改修【工事】	55
H34	照明器具改修【設計】	2
H34	受水槽改修【設計】	2
H35	非常用発電装置改修【工事】	127
H35	照明器具改修【工事】	17
H35	受水槽改修【工事】	17
H35	分電盤改修【設計】	2
H35	自動制御装置改修【設計】	5
H36	分電盤改修【工事】	20
H36	自動制御装置改修【工事】	84
	計	870

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(揖斐総合庁舎)

施設類型 庁舎・事務所

1 施設の概要

施設名称	揖斐総合庁舎
所在地	岐阜県揖斐郡川上町上南方1-1
施設延面積	4,889.33㎡
建設年月	昭和57年11月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	5階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和57年11月	4,232.73	新耐震基準	B	B	平成29年度
機械棟	昭和57年11月	656.60	新耐震基準	B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

・設置から30年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものが多い。  
・災害対策機能の維持・強化のため非常電源の更新を予定。なお、浸水想定区域内にあるため、設置に当たっては浸水対策が必要。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	外壁塗装、シーリング打ち替え【設計】	8
H30	外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】	236
H31	電話交換機装置改修【工事】	10
H31	自動火災報知装置【設計】	2
H31	冷温水発生機改修【設計】	2
H31	冷気塔改修【設計】	2
H31	空気調和設備ポンプ類改修【設計】	1
H31	エレベーター改修【設計】	3
H31	空気調和機(エアハンドリングユニット)改修【設計】	1
H32	非常用発電装置等改修【設計】	13
H32	自動火災報知装置改修【工事】	10
H32	冷温水発生機改修【工事】	19
H32	冷気塔改修【工事】	16
H32	空気調和設備ポンプ類改修【工事】	11
H32	エレベーター改修【工事】	53
H32	空気調和機(エアハンドリングユニット)改修【工事】	15
H32	中央監視制御装置改修【設計】	9
H32	警報装置改修【設計】	2
H33	非常用発電装置等改修【工事】	106
H33	中央監視制御装置改修【工事】	226
H33	警報装置改修【工事】	25
H33	給排水設備(受水槽・ポンプ類・配管類)改修【設計】	3
H34	非常用発電装置等改修【工事】	246
H34	給排水設備(受水槽・ポンプ類・配管類)改修【工事】	32
H34	照明器具改修【設計】	2
H34	分電盤改修【設計】	2
H35	照明器具改修【工事】	21
H35	分電盤改修【工事】	16
H35	直流電源装置改修【設計】	2
H36	直流電源装置改修【工事】	17
	計	1,111

施設類型	庁舎・事務所
------	--------

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(可茂総合庁舎)

1 施設の概要

施設名称	可茂総合庁舎
所在地	美濃加茂市古井町下古井2610番1
施設延面積	9,027.95㎡
建設年月	昭和54年12月
構造階数	鉄筋コンクリート造 5階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和54年12月	6,901.05	耐震補強済	D	C	平成29年8月
家畜保健棟	昭和54年12月	1,083.54	耐震補強済	B	B	平成29年8月
機械棟	昭和53年8月	420.00	耐震補強済	B	C	平成29年8月
中型車庫棟	昭和54年12月	623.36	-	C	C	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

・設置から30年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものも多い。  
・変電設備及び空調熱源設備が加茂警察署と共用になっている。  
・災害対策機能の維持・強化のため非常電源の更新を予定。なお、浸水想定区域内にあるため、設置に当たっては浸水対策が必要。





4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	ビル監視システム改修【工事】	20
H30	直流電源装置改修【工事】	7
H31	冷温水発生機改修【設計】	2
H31	空気調和機（エアハンドリングユニット）改修【設計】	3
H31	冷却塔改修【設計】	2
H31	中央監視制御装置改修【設計】	2
H31	空気調和設備ポンプ類改修【設計】	1
H31	暖房用ボイラー改修【設計】	1
H32	冷温水発生機改修【工事】	20
H32	空気調和機（エアハンドリングユニット）改修【工事】	40
H32	冷却塔改修【工事】	26
H32	中央監視制御装置改修【工事】	17
H32	空気調和設備ポンプ類改修【工事】	8
H32	暖房用ボイラー改修【工事】	3
H32	外壁塗装、シーリング打ち替え【設計】	9
H32	子相棟空調設備改修【設計】	1
H32	高圧受変電設備改修【設計】	3
H33	外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】	180
H33	子相棟空調設備改修【工事】	4
H33	高圧受変電設備改修【工事】	40
H33	分電盤改修【設計】	2
H33	テレビ共同受信装置改修【設計】	1
H34	分電盤改修【工事】	22
H34	テレビ共同受信装置改修【工事】	2
H34	照明器具改修【設計】	3
H34	機械棟給排水設備（受水槽・ポンプ類・配管類）改修【設計】	2
H35	照明器具改修【工事】	30
H35	機械棟給排水設備（受水槽・ポンプ類・配管類）改修【工事】	25
H35	給排水設備（受水槽配管類）改修【設計】	4
H36	給排水設備（受水槽配管類）改修【工事】	57
	計	537

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(東濃西部総合庁舎)

施設類型 庁舎・事務所

1 施設の概要

施設名称	東濃西部総合庁舎
所在地	多治見市上野町5-68-1
施設延面積	5,980.75㎡
建設年月	昭和55年9月
構造	鉄筋コンクリート造 5階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和55年9月	4,858.96	耐震補強済	B	B	平成30年度
試験機械棟	昭和55年9月	756.64	耐震補強済	B	B	平成30年度
児相棟	昭和55年9月	365.15	耐震補強済	B	B	平成30年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

・設置から30年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものが多い。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	電話交換装置改修【設計】	2
H30	電話交換装置改修【工事】	42
H30	給排水設備配管類改修【設計】	5
H31	給排水設備配管類改修【工事】	81
H31	空気調和機(エアハンドリングユニット)改修【設計】	4
H31	冷却塔改修【設計】	1
H31	温水ボイラー【設計】	1
H31	ビル管理システム改修【設計】	3
H31	テレビ共同受信装置改修【設計】	1
H32	テレビ共同受信装置改修【工事】	4
H32	空気調和機(エアハンドリングユニット)改修【工事】	63
H32	冷却塔改修【工事】	7
H32	温水ボイラー【工事】	9
H32	ビル管理システム改修【工事】	30
H32	外壁塗装、シーリング打ち替え【設計】	9
H32	分電盤改修【設計】	4
H33	外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】	164
H33	分電盤改修【工事】	56
H33	照明器具改修【設計】	2
H33	中央監視制御装置改修【設計】	1
H34	照明器具改修【工事】	25
H34	中央監視制御装置改修【工事】	11
H34	非常用発電装置等改修【設計】	4
H35	空気調和機ポンプ類改修【設計】	1
H35	受水槽改修【設計】	2
H35	給排水衛生設備(ポンプ類・配管類)改修【設計】	3
H35	非常用発電装置等改修【工事】	43
H35	車庫シート防水【設計】	3
H36	空気調和機ポンプ類改修【工事】	11
H36	受水槽改修【工事】	33
H36	給排水衛生設備(ポンプ類・配管類)改修【工事】	39
H36	車庫シート防水【工事】	39
H36	非常用発電装置等改修【工事】	99
計		802

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(恵那総合庁舎)

施設類型 庁舎・事務所

1 施設の概要

施設名称	恵那総合庁舎
所在地	恵那市長島町正家後田1067-71
施設延面積	7,292.86㎡
建設年月	昭和47年10月
構造	鉄筋コンクリート造 5階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和47年11月	5,975.79	耐震補強済	C	C	平成30年度
東棟	昭和47年11月	641.61	耐震補強済	C	C	-
車庫・倉庫	昭和47年10月	675.46	-	C	C	平成30年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

・設置から30年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものが多い。



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	外壁塗装、シーリング打ち替え【設計】	7
H30	外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】	272
H31	高圧引込電気設備改修【設計】	1
H31	電話交換装置改修【設計】	1
H31	中央監視制御装置改修【設計】	3
H31	冷温水発生機改修【設計】	2
H32	分館冷却塔改修【設計】	1
H32	高圧引込電気設備改修【工事】	7
H32	電話交換装置改修【工事】	11
H32	中央監視制御装置改修【工事】	45
H32	冷温水発生機改修【工事】	23
H32	分館冷却塔改修【工事】	2
H32	高圧受変電設備改修【設計】	1
H32	冷温水配管・冷却塔・ポンプ類改修【設計】	5
H33	高圧受変電設備改修【工事】	12
H33	冷温水配管・冷却塔・ポンプ類改修【工事】	67
H33	分館空調設備タンク類（膨張タンク）改修【設計】	1
H33	給排水設備ポンプ類改修【設計】	1
H33	非常用発電装置等改修【設計】	8
H33	機械棟冷温水発生機・冷却塔・ポンプ改修【設計】	1
H34	分館空調設備タンク類（膨張タンク）改修【工事】	2
H34	給排水設備ポンプ類改修【工事】	2
H34	非常用発電装置等改修【工事】	77
H34	機械棟冷温水発生機・冷却塔・ポンプ改修【工事】	7
H34	テレビ共同受信装置改修【設計】	1
H34	分館照明器具改修【設計】	3
H35	テレビ共同受信装置改修【工事】	8
H35	分館照明器具改修【工事】	28
H35	非常用発電装置等改修【工事】	178
H35	照明器具改修【設計】	3
H36	照明器具改修【工事】	43
H36	空調用自動制御機器改修【設計】	4
	計	827

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(飛騨総合庁舎)

施設類型 庁舎・事務所

1 施設の概要

施設名称	飛騨総合庁舎
所在地	高山市上岡本町7-468
施設延面積	7,780.33㎡
建設年月	昭和44年12月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和44年12月	4,612.09	耐震補強済	C	D	-
分館	昭和49年6月	2,615.94	耐震補強済	C	D	-
厚生棟	昭和56年3月	552.30	耐震補強済	C	C	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

・設置から30年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものが多い。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	空気調和設備改修【工事】	21
H31	電話交換装置改修【設計】	3
H31	自動火災報知装置・非常警報装置改修【設計】	1
H31	冷温水配管改修【設計】	2
H32	電話交換装置改修【工事】	35
H32	自動火災報知装置・非常警報装置改修【工事】	13
H32	冷温水配管改修【工事】	33
H32	照明器具改修【設計】	3
H32	照明器具(外灯)改修【設計】	1
H32	直流電源装置改修【設計】	1
H33	照明器具改修【工事】	28
H33	照明器具(外灯)改修【工事】	8
H33	直流電源装置改修【工事】	4
H33	分電盤改修【設計】	3
H34	分電盤改修【工事】	44
H34	給排水設備(受水槽・ポンプ類・配管類)改修【設計】	4
H35	給排水設備(受水槽・ポンプ類・配管類)改修【工事】	51
H35	高圧受変電設備改修【設計】	1
H35	非常用発電装置等改修【設計】	10
H36	高圧受変電設備改修【工事】	2
H36	非常用発電装置等改修【工事】	67
	計	335

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(下呂総合庁舎)

施設類型 庁舎・事務所

1 施設の概要

施設名称	下呂総合庁舎
所在地	下呂市萩原町羽根2605-1
施設延面積	5,786.68㎡
建設年月	昭和49年11月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	5階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和49年11月	4,233.27	耐震補強済	B	B	平成29年度
水産棟	昭和49年11月	763.00	診断の結果耐震性有	C	B	-
試験機械棟	昭和49年11月	790.41	耐震補強済	B	C	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

・設置から30年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものが多い。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	熱源設備（冷温水発生器等）更新	67
H31	冷却塔更新	7
H34	屋上防水改修	16
H34	外壁改修	23
H34	受変電設備高圧引込み更新	24
H34	空気調和機更新	58
H34	給排水衛生設備（汚）（受水槽・高置水槽等）更	7
H36	照明器具更新	20
H36	高圧受変電設備更新	34
H36	テレビ共同受信装置更新	2
H36	自動火災報知設備更新	4
H36	非常警報装置（非常放送、非常ベル）更新	5
H36	監視制御装置更新	3
H36	雷保護設備更新	2
H36	給排水衛生設備（配管）更新	23
計		295

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(自動車税事務所)

施設類型 庁舎・事務所

1 施設の概要

施設名称	自動車税事務所
所在地	岐阜県市日置江字五十石2648-3
施設延面積	1,555.42㎡
建設年月	昭和56年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和56年3月	1,555.42	診断の結果継続維持有	B	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	空調設備改修設計	4
H30	空調設備改修	42
H32	外壁改修(実施設計)・換気扇改修(実施設計)	7
H33	外壁改修・換気扇改修	38
	計	91

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(食肉衛生検査所)

施設類型 庁舎・事務所

1 施設の概要

施設名称	食肉衛生検査所
所在地	大垣市林町三丁目167番1
施設延面積	913.23㎡
建設年月	平成3年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
食肉衛生検査所本館	平成3年3月	913.23		A	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	建物調査業務委託(長寿命化計画策定用)	0.2
31～	長寿命化に向けた工事の実施 (工事内容は未定・概算費用も今後再検討する。)	12
	計	12.2

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(西濃子ども相談センター)

施設類型 庁舎・事務所

1 施設の概要

施設名称	西濃子ども相談センター
所在地	大垣市赤森町5丁目1458番地10
施設延面積	640.44㎡
建設年月	昭和47年3月
構造	鉄骨コンクリート造2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>耐震補強済</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和47年3月	640.44		B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
32	屋上改修	18
32	外壁改修	24
32	電気設備	4
	計	46

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(飛騨子ども相談センター)

施設類型 庁舎・事務所

1 施設の概要

施設名称	飛騨子ども相談センター
所在地	高山市千鳥町35-2
施設延面積	549.72㎡
建設年月	昭和59年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和59年3月	549.72		C	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項







4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	トイレ・受水槽・屋根・外壁・庇の改修設計	8
H30	トイレ・受水槽・屋根・外壁・庇の改修	118
H32	電力設備、通信・情報設備の改修	49
	計	175

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(古川土木事務所)

施設類型 庁舎・事務所

1 施設の概要

施設名称	古川土木事務所
所在地	飛騨市古川町上野字流617番地1
施設延面積	1,235.59㎡
建設年月	昭和60年12月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期 <small>平成20年度</small>
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和60年12月	1,235.59	新耐震基準	B	C	

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

・特記すべき事項なし

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	自動火災報知設備修繕	75
H30	吸気冷温水発生機 (R-1) 点検整備	6
H31	屋上防水修繕	7
H31	ガスタービンA発電設備点検整備	9
H31	吸気冷温水発生機 (R-2) 点検整備	7
H32	ガスタービンB発電設備点検整備	10
H32	冷却塔点検整備	10
H32	研究所棟の排気フィルター交換	5
H33	実験排水処理装置点検整備	7
H34	研究室用スクラッパー1台目点検整備	6
H35	研究室用スクラッパー2台目点検整備	6
H36	研究室用スクラッパー3台目点検整備	6
計		154

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画

(岐阜県健康科学センター)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	岐阜県健康科学センター
所在地	岐阜県岐阜市那加不動丘1-1
施設延面積	9,839.59㎡
建設年月	平成11年6月
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 5階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根 C	外壁 B	
健康科学センター	平成11年6月	9,839.59	新耐震基準	C	B	平成30年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
31	Ⅲ棟 雨漏れ改修設計	3
31	Ⅲ棟 雨漏れ改修工事	30
	計	33

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設設計画  
(人材開発支援センター)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	人材開発支援センター		
所在地	各務原市テクノプラザ1-18		
施設延面積	932.00㎡		
建設年月	平成18年3月		
構造階数	鉄筋コンクリート造	6階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
Ⅱ棟	平成18年3月	500.00	新耐震基準	D	D	-
Ⅲ棟	平成17年3月	432.00	新耐震基準	B	D	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	機械開放棟外壁修繕（壁面塗替）	4
H31	研究棟屋上防水工事（防水シート施工）	19
H31	研究棟外壁修繕（壁面塗替・補修）	4
H34	自動火災報知機更新	2
	計	29

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設設計画  
(セラミックス研究所)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	セラミックス研究所
所在地	多治見市星ヶ台3丁目11番地
施設延面積	2,725.80㎡
建設年月	昭和45年7月
構造階数	鉄筋コンクリート造 2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和45年7月	1,493.71	診断の結果耐震性有	A	A	-
研究棟	昭和45年7月	700.65	診断の結果耐震性有	B	B	-
機械開放棟	昭和50年2月	531.44	-	A	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

中長期計画に基づき、大きな損耗がなくても保全中心の修繕を行うとともに、下記4以外にも定期的な点検時に損傷が発見された場合は、随時中長期計画に追加及び修繕年度を早めていくものとする。  
上記以外にも、5.0.0 m2未満の施設で当研究所の重要な事業を行っている施設については、随時

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	電話交換設備改修工事	4
H30	本館機械室受水槽設置工事 (設計)	2
H31	本館機械室受水槽設置工事	33
H31	直流電源装置更新工事	17
H31	本館外壁修繕工事 (設計)	1.5
H31	本館・工場棟空調設備更新工事 (設計)	2
H31	自動火災報知装置修繕工事	7
H32	本館外壁修繕工事	20
H32	本館・工場棟空調設備更新工事	27
H33	本館受変電設備 (高圧引込) 更新工事	2
計		115.5

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設設計画

(生活技術研究所)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	生活技術研究所
所在地	高山市山田町1-5-4-5
施設延面積	2,015.40㎡
建設年月	昭和47年6月
構造階数	鉄筋コンクリート造 3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和47年6月	2,015.40	-	A	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

依頼試験や機器開放を通じて木工製品を製造する企業を支援する本施設は、この分野での県で唯一の試験研究機関であり他県においても類似施設が少ないことから、今後も機能の維持・強化を図っていく必要がある。  
現庁舎は昭和47年に竣工され老朽化が進んでいるが、新施設整備が検討されていたため、計画的な修繕・更新を行わず、最小限のメンテナンス工事のみ行っていた。今年度、耐震補強工事が実施され、既施設の存続が決定したため、今まで行ってこなかった計画的な修繕・更新工事を至急実施する必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
32	屋上防水シート取替工事	12
32	軒天スパンドレレル補修工事	5
32	外壁補修工事	41
32	外部建具補修工事	24
32	空調機エアハンドリングユニット取替工事	68
32	照明器具更新工事	2
32	分電盤(低圧)更新工事	5
32	動力盤更新工事	1
32	高圧受変電設備更新工事	2
32	電話交換設備更新工事	7
32	テレビ共同受信装置更新工事	2
32	自動火災報知装置更新工事	3
32	空気調和器熱源設備更新工事	5
32	給排水ポンプ廻工事	3
34	照明器具更新工事	3
36	照明器具更新工事	5
計		188

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設設計画  
(アネックス・テクノ2)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	アネックス・テクノ2		
所在地	各務原市テクノプラザ9-21		
施設延面積	5,384.52㎡		
建設年月	平成12年10月		
構造階数	重量鉄骨造	4階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
アネックス・テクノ2 (情報技術研究所)	平成12年10月	4,033.63	新耐震基準	B	B	-
	平成12年10月	1,350.89	新耐震基準	B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	水田管理棟 屋根・外壁改修	12
H32	機械棟 屋根・外壁改修	12
H33	本館 照明器具取替え	9
H35	本館 消防ポンプ取替え	2
	計	35

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(農業技術センター)

施設類型 試験研究機関

1 施設の概要

施設名称	農業技術センター
所在地	岐阜市又丸7-29-1
施設延面積	4,726.31㎡
建設年月	昭和44年7月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和44年7月	3,025.05	耐震補強済	A	A	-
機械棟	昭和45年3月	850.63	-	C	C	-
水田管理棟	昭和45年3月	850.63	-	C	C	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	再整備	884
H30	旧施設解体・撤去	228
	計	1,112

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(中山間農業研究所)

施設類型 試験研究機関

1 施設の概要

施設名称	中山間農業研究所
所在地	飛騨市吉川町是重2-6-56
施設延面積	760.84㎡
建設年月	昭和52年12月
構造階数	鉄筋コンクリート造 2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和52年12月	760.84	新耐震基準	A	A	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

特になし

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	本館配管改修(設計)	3
H32	本館配管改修(工事)	18
H34	保存センター屋上防水シート貼替(設計)	1
H34	保存センター配管改修(設計)	2
H35	保存センター屋上防水シート貼替(工事)	10
H35	保存センター配管改修(工事)	10
	計	44

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(畜産研究所(本所))

施設類型 試験研究機関

1 施設の概要

施設名称	畜産研究所(本所)
所在地	高山市清見町牧ヶ洞4-3-9-1
施設延面積	3,634.15㎡
建設年月	平成5年7月
構造	重鋼構造
階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
保存センター	平成5年7月	1,380.00	新耐震基準	A	A	-
検定肥青牛舎	平成14年3月	938.10	新耐震基準	A	A	-
本館	昭和47年12月	778.85	新耐震基準	A	A	-
種雄牛舎	平成10年3月	537.20	新耐震基準	A	A	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	再整備	59
H30	再整備	52
H31	再整備	230
H32	再整備	550
H33	再整備	470
H34	再整備	990
H35	再整備	1,050
H36	再整備	120
計		3,521

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(畜産研究所(養豚・養鶏研究部関係試験地))

施設類型 試験研究機関

1 施設の概要

施設名称	畜産研究所(養豚・養鶏研究部関係試験地)
所在地	関市追分2672-1
施設延面積	507.52㎡
建設年月	平成9年3月
構造	鉄骨鉄骨造
階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 新耐震基準	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
鶏舎	平成9年3月	507.52		B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

平成30年度代前半を想定した養豚・養鶏研究部の施設統合計画があり、これを実施することとなった場合、施設は廃止することとなる。



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	牛舎屋根改修(設計)	2
H31	畜舎屋根改修(設計)	1
H31	畜舎外壁改修(設計)	1
H32	牛舎屋根改修(工事)	15
H32	畜舎屋根改修(工事)	9
H32	畜舎外壁改修(工事)	4
H33	牛舎搾乳設備改修(設計)	2
H34	牛舎搾乳設備改修(工事)	11
計		45

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(畜産研究所(酪農研究部))

施設類型 試験研究機関

1 施設の概要

施設名称	畜産研究所(酪農研究部)	
所在地	恵那市山岡町久保原字東山上ヶ平1-9	
施設延面積	1,443.22㎡	
建設年月	平成7年3月	
構造	鉄骨鉄骨造	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態			点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁		
牛舎	平成7年5月	819.72	新耐震基準	D	B		-
畜舎	昭和57年3月	623.50	新耐震基準	C	C		-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
36	屋上・屋根 シート防水等	14
36	外壁仕上、シーリング等	14
36	照明器具	15
36	空気調和機	38
36	配管類	21
	計	102

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(水産研究所(本所))

施設類型 試験研究機関

1 施設の概要

施設名称	水産研究所(本所)
所在地	各務原市川島笠田町菅有無番地
施設延面積	1,484.33㎡
建設年月	平成16年11月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
研究所	平成16年11月	1,484.33		B	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	受電、第2キュービクル更新	38
H35	第3キュービクル更新	26
H35	構内架空配線地中化	20
	計	84

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(森林研究所)

施設類型 試験研究機関

1 施設の概要

施設名称	森林研究所
所在地	美濃市曾代1128-1
施設延面積	1,545.62㎡
建設年月	昭和45年4月
構造	鉄骨コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>診断の箇所・階数・柱等</small>	主要部位の状態			点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	C	
本館	昭和45年4月	1,545.62	診断の箇所・階数・柱等	A	C	-	

【凡例】A→概ね良好、B→部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C→部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D→早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	屋上外壁改修・エレベーター改修設計	10
H29	中央子ども相談センター再整備	414
H30	中央子ども相談センター再整備	1,306
H30	屋上外壁改修・エレベーター改修工事	142
H31	屋上外壁改修・エレベーター改修工事	332
H31	電話交換設備更新	21
H31	自動火災報知装置	11
H31	空調設備更新（現行設備と同じもので更新をした場合）	67
H32	冷却塔更新（現行設備と同じもので更新をした場合）	11
H35	自家発電設備更新	見積取得中
計		2,314

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県福祉・農業会館)

施設類型	福祉施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	岐阜県福祉・農業会館
所在地	岐阜県岐阜市下奈良2-2-1
施設延面積	10,131.53㎡
建設年月	昭和55年2月
構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造 階建て（一部階建て）

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和55年2月	7,891.31	診断の結果耐震性有	B	C	平成20年5月実施予定
原相棟	昭和55年2月	2,240.22	診断の結果耐震性有	B	C	平成20年3月実施予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で体系的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--





4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
34	電気設備（電力設備等）修繕工事	129
34	機械設備（空気調和設備等）修繕工事	101
35	屋根、外壁等修繕工事	103
36	電気設備（受変電設備等）修繕工事	44
36	機械設備（給排水衛生設備等）修繕工事	115
	計	492

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(寿楽苑)

施設類型	福祉施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	寿楽苑
所在地	岐阜市中2丁目470番地
施設延面積	5,344.71㎡
建設年月	平成5年11月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	平成5年11月	5,344.71	新耐震基準	C	B	平成31年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
33	外壁洗浄塗装工事	30
33	非常警報装置等バッテリー交換工事	1
33	空気調和設備ファン電動機等交換工事	4
34	事務棟屋上防水工事	10
34	事務棟外壁洗浄塗装工事	8
34	事務棟自動火災報知装置バッテリー交換工事	1
	計	54

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(飛騨寿楽苑)

施設類型 福祉施設

1 施設の概要

施設名称	飛騨寿楽苑
所在地	飛騨市古川町是重102
施設延面積	10,446.58㎡
建設年月	平成12年7月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	平成12年7月	9,801.61	新耐震基準	B	A	平成30年3月
事務棟	昭和62年3月	644.97	新耐震基準	B	B	平成30年3月

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	空調設備改修設計	5
H30	空調設備改修	152
H31	照明器具改修	11
H33	熱源設備改修	20
	計	188

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県立陽光園)

施設類型 福祉施設

1 施設の概要

施設名称	岐阜県立陽光園
所在地	美濃市立花1155番地5
施設延面積	4,711.37㎡
建設年月	S51年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	S51年3月	3,752.29	診断の結果耐震性有	C	C	平成31年度
職員宿舎	S51年3月	959.08	診断の結果耐震性有	C	A	平成31年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H33	熱源設備改修	16
H33	受水槽改修	11
	計	27

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県立三光園)

施設類型 福祉施設

1 施設の概要

施設名称	岐阜県立三光園
所在地	山県市大桑3606番地
施設延面積	1,043.28㎡
建設年月	S56年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理棟	S56年3月	1,043.28	診断の結果耐震性有	C	B	平成31年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	熱源設備改修設計	4
H29	高圧受変電設備改修設計	1
H30	熱源設備改修	75
H30	高圧受変電設備改修	19
H31	給排水衛生設備改修	28
H36	中央監視制御設備改修	27
H36	熱源設備改修	40
	計	194

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県立サニーヒルズみずなみ)

施設類型	福祉施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	岐阜県立サニーヒルズみずなみ
所在地	瑞浪市御町袋爪657番34
施設延面積	558.47㎡
建設年月	H3年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理棟	H3年3月	558.47	新耐震基準	A	B	平成31年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	外壁改修設計	4
H31	外壁改修	93
H34	空調改修	30
H34	給排水衛生設備改修	11
	計	138

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県立幸報苑)

施設類型 福祉施設

1 施設の概要

施設名称	岐阜県立幸報苑	
所在地	山県市大桑3606番地	
施設延面積	1,213.98㎡	
建設年月	S58年3月	
構造	階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
作業棟	S58年3月	560.00	新耐震基準	A	C	平成31年度
管理サービスマン棟	S58年3月	653.98	新耐震基準	B	C	平成31年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	給排水設備改修設計	12
H30	屋上防水、外壁改修	8
H30	熱源設備改修	2
H30	給排水設備改修	172
H31	屋上防水、外壁改修	359
H32	分電盤改修	21
H32	空調設備改修	30
H33	給排水設備改修	130
H33	屋上防水改修	11
H34	空調・給排水衛生設備改修	35
H35	屋上防水改修	21
H35	受水槽改修	11
	計	812

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県立ひまわりの丘学園)

施設類型	福祉施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	岐阜県立ひまわりの丘学園
所在地	関市柳ヶ丘3丁目2番地
施設延面積	1,871.74㎡
建設年月	S52年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理収容棟	S52年3月	821.39	診断の結果耐震性有	C	D	平成31年度
体育館	S46年2月	518.40	診断の結果耐震性有	A	B	平成31年度
厨房棟	H6年3月	531.95	新耐震基準	A	B	平成31年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	屋上・屋根改修	56
H30	キュービクル、分電盤改修設計	2
H31	キュービクル、分電盤改修	22
H31	テレビ共同受信設備改修	1
H31	自動火災報知設備改修	16
H31	中央監視制御設備改修	11
H31	非常警報設備改修	2
H31	熱源設備改修	26
H31	給排水衛生設備改修	30
計		166

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県立みどり荘)

施設類型	福祉施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	岐阜県立みどり荘
所在地	岐阜県中西郡1丁目55番
施設延面積	1,357.11㎡
建設年月	S56年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理棟	S56年3月	625.81	診断の結果耐震性有	A	B	平成31年度
収容棟	S56年3月	731.30	診断の結果耐震性有	A	B	平成31年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H32	外壁改修	16
H35	照明器具改修	11
H35	自動火災報知機改修	23
H36	屋上防水改修	43
	計	93

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県立はなの木苑)

施設類型	福祉施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	岐阜県立はなの木苑
所在地	岐阜県岐阜市東町久保1512番2
施設延面積	2,000.96㎡
建設年月	H13年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期 <small>平成31年度</small>
				屋上・屋根	外壁	
居室棟	H13年3月	2,000.96	新耐震基準	A	C	

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--





4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	屋外外壁等改修	14
H30	屋外外壁等改修	26
	計	40

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(わかあゆ学園)

施設類型 福祉施設

1 施設の概要

施設名称	わかあゆ学園
所在地	岐阜県掛妻郡大野町桜大門457
施設延面積	817.02㎡
建設年月	S57年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理指導棟	S57年3月	817.02	-	C	C	平成31年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	高圧変電設備改修	3
29	ハロゲンガス消火設備改修	5
31	昇降機設備改修	0.9
31	ガス管類改修	1.25
32	空気調和設備改修	58
33	照明器具改修	3
34	シート防水等改修	2.5
	計	73.65

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(歴史資料館)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	歴史資料館
所在地	岐阜市夕陽ヶ丘4
施設延面積	1,783.02㎡
建設年月	昭和51年6月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和51年6月	1,783.02	診断の結果耐震性有	B	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	屋上シート防水等改修	278
H29	自動ドア改修	2
H29	電動式収納スチージ改修	1
H30	正面スロープ解体工事他	22
H32	会議室等エアコン更新工事他	16
H33	音響設備改修	91
H36	高圧受変電設備更新	14
	計	424

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜アリーナ)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	岐阜アリーナ
所在地	岐阜市藪田南2-1-1
施設延面積	7,801.72㎡
建設年月	昭和40年2月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
岐阜アリーナ	昭和40年2月	7,801.72	耐震補強済	A	B	平成29年11月

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

建築後すでに50年を超えており、建て替えを念頭に置いた維持保全が必要になってくる。  
当面は、損傷箇所を計画的に修理していくこととし、予防保全は特に電気設備等基礎設備のオーバーホールや更新を行っていく予定。



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	屋根屋上防水工事、電源・空調等設備の更新	1,329
H30	高圧変電設備更新、外野トイレ改修、外壁改修	923
H30	陸上競技場運営システム改修工事他	98
H31	土間タイル修繕、防火シャッター修繕	808
H32	低圧分電盤改修、調光盤、監視制御装置改修他	369
H32	その他小修繕	92
H33	高圧変電設備更新、給排水配管類改修他	452
H33	その他小修繕	200
H33	監視制御装置更新	153
H33	照明器具LED化	556
H35	音響設備改修、給排水配管類改修他	226
H36	音響設備改修、給排水配管類改修他	100
H36	音響設備改修、直流電源装置改修他	141
	計	5,447

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画

(岐阜メモリアルセンター)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	岐阜メモリアルセンター
所在地	岐阜市長福光大野2675-28
施設延面積	46,182.19㎡
建設年月	昭和63年3月
構造	鉄筋コンクリート造

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
サンサンデーン	昭和63年3月	11,229.88	新耐震基準	D	C	平成31年度
第一アリーナ(ドーム)	昭和63年3月	8,647.79	新耐震基準	D	D	平成31年度
陸上競技場	平成2年8月	7,090.04	新耐震基準	C	C	平成31年度
本館棟	昭和63年3月	4,431.01	新耐震基準	A	B	平成31年度
水泳場	平成2年7月	3,934.28	新耐震基準	B	C	平成31年度
第二アリーナ(おれ愛ドーム)	昭和63年3月	3,814.81	新耐震基準	A	C	平成31年度
野球場	平成2年6月	3,347.16	新耐震基準	C	C	平成31年度
武道館	昭和63年3月	3,075.80	新耐震基準	A	B	平成31年度
弓道場	平成2年3月	611.42	新耐震基準	A	B	平成31年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、

C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
 ・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

本施設は、県内スポーツの先導的な役割を果たす中核施設であり、これに代わる施設はない。基本的な更新周期に沿った改修を行いつつも、競技ルールの変更や競技場のトレンドを踏まえ、再整備について検討していく必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	非常警報装置改修	4
H29	監視制御装置改修	3
H30	空気調和機改修 (ポンプ類、ファンユニット)	19
H30	熱源設備等改修	33
H32	空気調和機・ファンユニット改修	73
H32	空気調和機・ファンユニット改修	69
H33	空気調和機・ファンユニット改修	61
H33	空気調和機・ファンユニット改修	47
H34	冷温水発生器改修	30
H34	空気調和機改修	13
H35	空気調和機改修	13
H36	空気調和機改修	16
	計	381

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(長良川スポーツプラザ)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	長良川スポーツプラザ
所在地	岐阜市長良福光青柳2070-7
施設延面積	8,054.28㎡
建設年月	平成5年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	6階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
スポーツプラザ	平成5年3月	8,054.28	新耐震基準	B	A	平成31年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

建築からすでに24年が経過しており、建物の防水や基幹設備機能の老朽化及び経年劣化が著しい。過去に大規模な設備更新が行われていないため、故障する可能性の高い箇所を優先的に整備する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	高圧変電設備改修	27
H29	トイレ設備改修	14
	計	41

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(長良川球技場)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	長良川球技場
所在地	岐阜市長良光青橋2070-7
施設延面積	1,321.24㎡
建設年月	平成29年2月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
クラブハウス	平成29年2月	1,321.24	新耐震基準	A	B	平成31年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

ラグビーのトップリーグや高校サッカーの決勝戦が行われている施設であることから、施設の位置づけにふさわしい状態を保つため、建物、設備の状況に合わせた改修工事を適時行っていく。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	音響設備改修	38
H29	空気調和設備（ガスヒーポン）改修	14
H29	スプリンクラー改修	9
H30	雑用水ポンプユニット取り替え工事他	7
H31	外壁防水工事	79
H32	照明設備更新	23
H34	メインスタントド防水工事	11
	計	181

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県グリーンスタジアム)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	岐阜県グリーンスタジアム
所在地	各務原市下切町6-1-4
施設延面積	2,392.72㎡
建設年月	平成12年5月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
グリーンスタジアム	平成12年5月	2,392.72	新耐震基準	D	D	平成31年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

外壁等、建物の劣化している箇所を優先的に整備する。  
また、当該施設は国内トップのホッケー場であり、国際大会や全国大会の会場としても利用されることから、建築設備のみならず、人工芝等競技施設についても、国際基準に合ったものと、良好な状態を維持管理していく必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	トイレ改修	5
H30	自動火災報知装置更新他	2
H32	外壁防水工事他	45
H33	照明器具更新他	9
	計	61

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(川辺漕艇場)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	川辺漕艇場	
所在地	加茂郡川辺町中川辺1675-3	
施設延面積	1,682.76㎡	
建設年月	昭和63年7月	
構造	階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
第三艇庫	昭和63年7月	707.50	新耐震基準	A	A	平成29年度
新艇庫	平成23年6月	975.26	新耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

第3艇庫は、建築から30年が経過しており、建物の老朽化が著しい。  
不具合が発生すると施設利用者への影響が大きい設備から優先的に改修を行いつつ、エレベーター等時代のニーズに合った設備を併せて整備していく必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	放送設備改修	5
H29	冷却設備改修	78
H29	フットサルコート補修	40
H30	外壁防水修繕工事等	76
H31	リンク舗装工事他	66
H32	監視制御装置改修	29
H36	空気調和機改修	39
	計	333

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場
所在地	恵那市武並並町竹折970-1
施設延面積	3,885.35㎡
建設年月	平成17年9月
構造	重鋼構造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
センターハウス	平成17年9月	3,885.35	新耐震基準	C	B	平成29年7月

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

本スケートリンクは国内最南端のスケートリンクであり、県内唯一のスケートリンクである。スケートリンクの維持に必要な設備を優先的に改修していく。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	凍結防止システム改修	18
H30	受変電設備更新工事他	162
H32	電話設備更新他	57
H33	音響設備更新他	18
	計	255

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(御嶽濁河高地トレーニングセンター)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	御嶽濁河高地トレーニングセンター
所在地	下呂市小坂町善合2-3-6-1
施設延面積	3,085.00㎡
建設年月	昭和61年11月
構造	新築鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
事務所宿泊	昭和61年11月	3,085.00	新築基準	C	D	平成31年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

当該施設は昭和61年度に建設されたものであるが、トレーニングセンターとしては平成29年度に運用を開始したものである。建築から30年を経過しているため、経年により劣化している箇所を調査し、不具合箇所を優先的に改修していくこととする。なお、今後は2020年度に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて海外チームの合宿を受け入れるための新たな宿泊棟建設、及び関連設備の大規模改修を行う予定である。

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(防災交流センター)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	防災交流センター		
所在地	岐阜県下奈良3-11-3		
施設延面積	4,049.83㎡		
建設年月	平成11年3月		
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	3階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
センター棟	平成11年3月	2,637.02	新耐震基準	B	A	平成24年度
宿舎棟	平成11年3月	1,412.81	新耐震基準	B	A	平成24年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	中央監視制御装置更新	42
H29	地下燃料ポンプ更新	22
H30	ガスタービン発電装置オーバーホール	55
H31	高圧受変電設備更新	28
H31	自動火災報知装置更新	11
H31	給排水衛生設備（ポンプ類）	12
H32	屋上・外壁防水	13
H32	電話交換設備更新	20
H33	UPS直流電源装置（蓄電池）更新	43
H34	空気調和機更新	35
H35	電力設備（分電盤）更新	18
H35	高圧受変電設備更新	26
H36	高圧受変電設備更新	14
	計	339



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	空調更新 (設計)	5
31	空調更新	69
32	外壁塗装、シーリング打ち替え	10
	計	84

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(広域防災センター)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	広域防災センター
所在地	各務原市川島小瀬町字小林寺河原2151
施設延面積	1,076.40㎡
建設年月	昭和57年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和57年3月	1,076.40	新耐震基準	B	D	平成20年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	さくら寮渡廊下塗装、空調改修	9
29	まとい寮内装改修等	34
29	屋内訓練場外壁補修設計	3
30	まとい寮個別空調化	55
30	屋内訓練場外壁補修	42
30	総合訓練棟外壁補修設計	3
31	本館個別空調化・給湯器ガス化改修等	86
31	まとい寮教室改修	20
31	総合訓練棟外壁補修	33
32	食堂建替え	110
32	さくら寮屋上防水	25
33	浴場改修・本館及びまとい寮配管改修	200
34	さくら寮2階照明器具LED化・内装改修	10
35	本館高圧引込み改修	4
35	さくら寮1階照明器具LED化・内装改修	8
35	総合訓練棟分電盤取替え	1
36	さくら寮3階照明器具LED化・内装改修	6
	計	649

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(消防学校)

施設類型	教育・文化・体育施設
------	------------

1 施設の概要

施設名称	消防学校
所在地	各務原市川島小瀬町2151
施設延面積	5,613.68㎡
建設年月	昭和48年7月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和48年7月	1,238.46	診断の結果耐震性有	A	B	平成30年2月1日～
宿泊棟(まとい寮)	昭和48年12月	1,304.43	耐震補強済	A	B	平成30年2月1日～
宿泊棟(桜寮)	平成58年3月	1,564.46	耐震調査済	B	A	平成30年2月1日～
屋内訓練場	昭和55年3月	876.00	耐震補強済	A	C	平成30年2月1日～
総合訓練棟	平成59年3月	630.33	耐震調査済	D	D	平成30年2月1日～

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の見直し)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の見直し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	屋上屋根改修	12
H31	屋根防水	10
H32	展示内容更新	10
H33	トイレ便槽更新	10
H43	外壁塗装・シーリング	10
	計	52

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(飛騨・北アルプス自然文化センター)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	飛騨・北アルプス自然文化センター
所在地	高山市奥飛騨温泉水郷平湯763の12
施設延面積	850.00㎡
建設年月	昭和62年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
A館	昭和62年3月	400.00	新耐震基準	B	B	未定
B館	昭和62年3月	450.00	新耐震基準	B	B	未定

【凡例】 A→概ね良好、B→部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C→部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D→早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

・中部山岳国立公園の岐阜県側の玄関口として重要な施設であり、本年7月に開催した岐阜県中部山岳国立公園活性化懇談会において、自然環境学習、自然体験ツアーデスク、地域の観光情報、国立公園利用マナー啓発、防災情報発信など、国立公園の総合窓口として位置づけられ、平成29年度中に具体的な改修計画を策定し存続に向けた取り組みを進める。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	中央監視システム更新 (熱源部分)	177
H30	中央監視システム更新 (空調コントロール系)	343
	冷水プレート熱交換器修繕	11
	圧縮機2オイル・部品更新	6
	自動火災報知設備改修設計	7
	ホールワイヤレス設備更新	5
	1階デッキ階段下路面補修	4
	トイレ改修	10
	空気調和設備修繕 (自動制御装置修繕1)	5
H31	自動火災報知設備更新	60
	高圧受変電設備改修	20
	直流電源装置更新	35
	保安開閉施設更新	22
	冷温水配管修繕	10
	屋根躯体改修	3
	非常用照明バッテリー改修	2
	受変電設備 (高圧引込み) 改修	2
	電話交換設備一部改修	5
	自動ドア改修	6
	圧縮機1モーター更新	5
	空気調和設備修繕 (自動制御装置修繕2)	5
	冷温水発生機修繕	5
	誘導灯修繕	4
	スプリングラー設備修繕	2
	自家発電設備部品交換	11
H32	自動火災報知設備更新	349
	屋上・屋根防水	34
	駐車場舗装	9
	動力制御器リレー更新	15
	外構舗装修繕	10
	非常警報装置修繕	38
	冷却路修繕	17
	ハロゲン消火設備改修	9
	ホール映像音響設備更新	96
	圧縮機2モーター更新	5
	空気調和設備修繕 (自動制御装置修繕3)	5
	冷温水発生機修繕	3
H33	外壁防水予防修繕	126
	ホール調光機更新	100
	排煙設備等改修	36
	圧縮機1オイル・部品更新	6
	空気調和設備修繕 (自動制御装置修繕4)	5
	冷温水発生機修繕	6
	航空誘導灯設備改修	6
H34	照明器具更新	234
	昇降機設備改修 (エレベーター)	325
	照明器具更新	5
	低圧分電盤更新	9
	圧縮機2オイル・部品更新	6
	空気調和設備部品交換 (自動制御装置)	2
H35	圧縮機1モーター更新	5
	空気調和設備部品交換 (自動制御装置)	2

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県民ふれあい会館)

施設類型 | 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	岐阜県民ふれあい会館
所在地	岐阜市藝田南5-14-53
施設延面積	40,782.92㎡
建設年月	平成5年10月
構造	鉄骨部コンクリート造 1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	平成5年10月	40,782.92	新耐震基準	C	C	平成30年度

【凡例】 A→概ね良好、B→部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、  
C→部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し、D→早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

	受水槽等タンク部分修繕	5
	テレビ共同受信装置更新	10
	空気調和設備改修	462
	昇降機設備改修(エスカレーター)	272
	第1棟OAフロア更新(5階～13階)	340
H36	高圧受変電設備更新	100
	ダイヤゼル発電装置更新	100
	空気調和器改修	96
	冷温水配管	50
	給排水制御装置改修	50
	圧縮機2モーター更新	5
	空気調和設備部品交換(自動制御装置)	2
	計	3,720

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	ガスタービン非常用発電機点検	27
29	自動火災報知装置修繕	22
30	中央監視装置更新	42
30	空調機器部品交換(冷温水発生器、チラー)	19
30	屋根防水保護材クラック修繕	1
30	オストメイトトイレ設置	2
32	コンベンションホール屋上屋根・外壁修繕	40
32	空調機器更新(冷却塔・空調ポンプインバーター)	29
32	駐車場バリアフリー化	9
32	吊物改修工事	38
32	非常用発電機エンジンオーバーホール・点検	36
32	展示照明修繕	25
32	芸術堂屋上屋根・外壁修繕	40
32	加圧給水更新	20
32	LPガス点検	3
33	ミュージアム棟外壁・屋根修繕	40
33	展示照明修繕	10
34	空調機器修繕	133
34	エントランス棟シート・外壁修繕	30
34	消火器更新	2
34	空調機エアハンドリングユニット更新	40
35	食遊館外壁・屋上修繕	23
35	照明器具更新	30
35	空調機エアハンドリングユニット更新	130
35	空調機ポンプ類更新	30
36	照明器具更新	80
36	防犯カメラ更新	15
36	照明・音響卓更新(設計)	9
36	空調機エアハンドリングユニット更新	20
36	非常用照明電池交換	3
36	非常用発電機点検	9
36	電話設備更新	5
	計	962

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(飛騨・世界生活文化センター)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	飛騨・世界生活文化センター
所在地	高山市千鳥町1900-1
施設延面積	23,937.83㎡
建設年月	平成13年5月
構造	鉄骨部コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
コンベンションホール	平成13年5月	8,226.45	新耐震基準	B	C	平成30年度
ミュージアム棟	平成13年7月	6,775.28	新耐震基準	B	C	平成30年度
芸術堂	平成13年7月	3,618.34	新耐震基準	B	B	平成30年度
エントランス棟	平成13年5月	3,008.75	新耐震基準	B	B	平成30年度
食遊館	平成13年7月	2,309.01	新耐震基準	B	B	平成30年度

【凡例】A→概ね良好、B→部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C→部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D→早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	庭園改修	26
	ホール舞台幕地改修	7
H30	ホール調光装置(操作卓)改修	38
	ホール映像設備一部改修	9
	滝・噴水水中ポンプ修繕	2
	地下駐車場側自動ドア改修	6
H31	ホール音響設備更新	58
	ホール調光装置(基盤等)更新	183
	汚水配管更新	15
	ホール吊物機構(ロープ等)交換	76
	ホール可動床制御器改修	91
	高圧受変電設備修繕	6
	冷温水発生機修繕	2
	雑用水ポンプ修繕	3
	ゴンドラ修繕	3
H32	屋上防水	51
	直流電源装置更新	27
	ホール吊物機構(電気系統)更新	45
	水冷式スクリーンチラー部品交換	4
	駐車場機械設備改修	8
H33	熱源用ポンプ等改修	33
	滝・噴水水中ポンプ更新	6
	ホール床修繕	10
H34	ボイラー更新	23
	空調用ポンプ等改修	43
H35	冷温水発生器更新	68
	配管(消防系)塗装	23
H36	外壁シーリング	150
	分電盤(低圧)更新	200
	発電設備更新	100
	防排煙設備更新	120
	空気調和器(ファンコイル等)更新	130
	冷却塔更新	10
	空調用ポンプ	60
	冷温水配管更新	100
	雑用水配管更新	80
	衛生器具更新	20
	監視制御装置修繕	3
	電気時計更新	7
	駐車場機械設備改修	8
	ゴンドラ改修	7
	計	1,861

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(ぎふ清流文化プラザ)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	ぎふ清流文化プラザ
所在地	岐阜市学園町3-42
施設延面積	14,489.04㎡
建設年月	平成6年7月
構造	鉄骨コンクリート造
階数	5階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	平成6年7月	14,489.04	新耐震基準	B	A	平成30年度

【凡例】A→概ね良好、B→部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C→部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D→早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	屋上防水改修	123
H30	屋上防水改修	259
H30	改修設計費用(特定天井・舞台機構設備)	10
H30	改修設計費用(外壁塗装)	4
H31	特定天井改修	103
H31	舞台機構設備更新	141
H31	改修設計費用(分電盤・太陽光発電設備)	6
H32	外壁塗装、シーリング打ち替え等	151
H32	分電盤更新	38
H32	太陽光発電設備改修	12
H32	改修設計費用(電動書架新設)	21
H33	電動書架新設・既設電動書架部分改修	298
H33	改修設計費用(給排水衛生設備:タンク類・配管類)	5
H34	給排水衛生設備タンク改修	10
H34	給排水衛生設備配管改修	20
H34	改修設計費用(駐車場管制装置)	3
H35	駐車場管制装置改修	24
H35	改修設計費用(中央監視制御装置・防火シャッター)	7
H36	中央監視制御装置部分改修	15
H36	防火シャッター等改修	63
H36	改修設計費用(空気調和設備更新)	18
	計	1,331

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県図書館)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	岐阜県図書館
所在地	岐阜市宇佐4-2-1
施設延面積	25,206.07㎡
建設年月	平成7年2月
構造	鉄骨・鉄骨コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態			点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	C	
図書館	平成7年2月	25,206.07	新耐震基準	D	C		平成30年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

年間約55万人の県民が利用する施設であるため、長期休館が必要となる改修については、集約して実施するように計画する必要がある。



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	(東館Ⅱ) 屋上防水改修	22
H30	(本館) 屋上防水改修、外壁改修【設計】	2
H30	(本館) 屋上防水改修、外壁改修【工事】	77
H31	(中館) 屋上防水改修	15
H31	(北館) 屋上防水改修、外壁改修	20
H32	(東館Ⅰ) 屋上防水改修	15
H32	(本館) 防災装置更新(火災報知装置、非常警報装置)	30
	計	181

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設設計画

(文化財保護センター)

施設類型	教育・文化・体育施設
------	------------

1 施設の概要

施設名称	文化財保護センター
所在地	岐阜県岐阜市三田洞東1-26-1
施設延面積	5,803.74㎡
建設年月	昭和50年 9月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北館	昭和60年 9月	611.04	-	C	C	H29.12 (予定)
東館Ⅰ	昭和40年 9月	1,341.45	-	C	C	H29.12 (予定)
東館Ⅱ	昭和40年 9月	1,768.54	-	D	C	H29.12 (予定)
体育館	昭和40年 9月	638.20	-	C	C	H29.12 (予定)
本館	昭和52年 3月	775.72	診断の結果耐震性有	C	C	H29.12 (予定)
中館	昭和52年 9月	668.79	診断の結果耐震性有	C	C	H29.12 (予定)

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

- ・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
- ・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。
- ・耐震診断や最小限必要となる施設修繕の実施により、安全と共に発掘調査で出土した遺物の保管場所を確保する。

(2) その他特記事項

築後40年ほどとなる本館、中館及び北館は、耐用年数65年と想定することにより問題がなければ、それまでの間に種々の状況を勘案しながら再整備の手法を検討していくことが必要である。なお、築後52年を経過している東館(Ⅰ、Ⅱ)及び体育館の用途は遺物の収蔵庫であり、常時人が立ち入ることはないため65年経過後も継続使用とし、年々増加する遺物によって減少する収蔵スペースにも注意しつつ本館等の再整備に併せての検討とすることもやむを得ないと考える。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	非常警報装置修繕	41
30	館内照明LED化(特別展示室)	8
30	館外施設「旧徳山村民家」屋根葺替及び耐震補強工事	3
31	館内照明LED化(企画展示室)	6
31	館外施設「旧徳山村民家」屋根葺替及び耐震補強工事	27
32	館内照明LED化(人文展示室)	6
32	館外施設「旧徳山村民家」屋根葺替及び耐震補強工事	11
33	館内照明LED化(自然展示室1)	6
34	館内照明LED化(自然展示室2)	6
35	館内照明LED化(マイ・ミュージアム棟)	9
36	館内照明LED化(本館3・4階共有スペース)	8
36	マイミュージアム棟エレベーター改修	23
36	本館屋上シート防水改修	11
	計	165

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(博物館)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	博物館
所在地	関市小畷名1989
施設延面積	10,397.33㎡
建設年月	昭和50年7月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和50年7月	8,708.71	耐震補強済	C	D	平成29年12月
マイ・ミュージアム棟	平成7年3月	1,688.62	新耐震基準	C	C	平成29年12月

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

・館内照明について段階的にLED化(10年計画)を実施。(中長期保全計画を変更)  
昭和51年の開館から42年間、従来の蛍光灯を使用しているが、LED照明の普及加速により従来照明器具の製造中止が見込まれる。LED化により、省エネ効果による光熱費の削減や、貴重な展示資料への保護効果が得られる。資料保護のため展示室を優先し実施。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	空気調和設備（ポンプ類）修繕	101
H30	中央監視制御設備及び直流電源装置（整流器）等更新	31
H30	屋上防水、外壁仕上、自動火災報知設備更新等（設計）	8
H30	直流電源装置（蓄電池）交換等	13
H31	屋上防水、外壁仕上、自動火災報知設備更新等（工事）	130
H33	空気調和機（エアハンドリングユニット等）等更新	437
H35	照明器具更新	62
H35	分電盤（低圧）更新	97
H35	高圧受変電設備更新	93
H35	受変電設備（高圧引込み）更新	3
計		975

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県先端科学技術体験センター)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	岐阜県先端科学技術体験センター
所在地	瑞浪市明世町戸野5-4
施設延面積	5,970.15㎡
建設年月	平成11年1月
構造	鉄骨コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態			点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	C	
本館	平成11年1月	5,970.15	新耐震基準	D	C		平成29年度5月

【凡例】A→概ね良好、B→部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C→部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D→早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

サイエンスショーを実施するレクチャラーボ設備について更新する必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	建築・電気設備・機械設備改修(設計費)	106
H30	建築・電気設備・機械設備改修(撤去)	125
H31	建築・電気設備・機械設備改修(撤去除く)	2,307
H34	外部建具更新	19
H36	直流電源装置(蓄電池)更新	15
	計	2,572

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県美術館)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	岐阜県美術館
所在地	岐阜市宇佐4-1-2
施設延面積	8,666.58㎡
建設年月	昭和57年6月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和57年6月	7,325.97	診断の結果耐震性有	D	C	平成31年度
実習棟	平成元年3月	431.53	新耐震基準	B	B	平成31年度
本館(増築部)	平成25年12月	909.08	新耐震基準	A	A	平成31年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	外壁補修、トイレ改修、空気調和機更新設計(南舎)	11
H30	外壁補修、トイレ改修、空気調和機更新(南舎)	147
H31	外壁補修、トイレ改修、空気調和機更新(北舎)	83
H32	受電設備更新設計委託	1
	受電設備更新	9
	計	251

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(衛生専門学校)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	衛生専門学校
所在地	岐阜市野一色4丁目11番地2
施設延面積	4,857.68㎡
建設年月	昭和43年7月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
校舎(南舎)	昭和43年7月	3,485.76	耐震補強済	B	D	平成20年度
校舎(北舎)	昭和44年3月	1,371.92	耐震補強済	A	D	平成30年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	本館冷暖房施設更新【設計】	3
H31	本館冷暖房施設更新【工事】	51
	計	54

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(多治見看護専門学校)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	多治見看護専門学校
所在地	多治見市前畑町5丁目11番地15
施設延面積	2,382.16㎡
建設年月	昭和49年8月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態			点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁		
本館	昭和49年8月	1,036.45	診断の結果耐震性有	B	A		平成29年度
校舎(南舎)	昭和49年8月	1,345.71	診断の結果耐震性有	C	C		平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	電話機交換設備修繕	2
H29	監視制御装置修繕	7
H29	空気調和設備（ボンプ類）修繕	3
H30	電話機交換設備修繕	1
H30	給湯ボイラ	5
H32	冷温水発生装置更新・中央制御装置	56
H32	高圧受電設備	9
H34	重油タンク内面ラーニング	5
H36	タンク類（受水槽・高置水槽）	2
H36	自動火災報知機	2
計		95

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(下呂看護専門学校)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	下呂看護専門学校
所在地	地下呂市幸田1-28-1
施設延面積	2,338.63㎡
建設年月	昭和59年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和59年3月	1,220.85	新耐震基準	A	A	平成29年度
学生寄宿舎	昭和59年3月	615.54	新耐震基準	A	A	平成29年度
学生寄宿舎	昭和59年3月	502.24	新耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針	・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。 ・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。
(2) その他特記事項	





「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(国際たくみアカデミー)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	国際たくみアカデミー
所在地	岐阜県加茂市藤原町上峰3545-3
施設延床面積	9,651.86㎡
建設年月	平成17年3月
構造階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延床積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
実習棟	平成17年3月	4,192.48	新耐震基準	D	D	-
実習棟	昭和57年3月	2,244.60	新耐震基準	D	B	-
本館棟	平成17年3月	1,457.45	新耐震基準	A	A	-
本館棟	昭和57年3月	709.13	新耐震基準	A	B	-
寄宿舎	昭和57年3月	600.20	新耐震基準	A	A	平成20年度
体育館	昭和59年3月	448.00	新耐震基準	D	D	平成20年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の可能性)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付属する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

--

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	開発校 実習棟 外壁・シーリング 工事設計	3
H29	開発校 実習棟 照明器具取替 工事設計	1
H29	開発校 実習棟 配管類 工事設計	1
H29	開発校 本館棟 分電盤 工事	6
H30	開発校 実習棟 給排水衛生設備 配管等 調査	1
H30	開発校 本館棟 給排水衛生設備 配管等 調査	2
H30	開発校 本館棟 給排水衛生設備 トイレ改修 設計	2
H30	開発校 寄宿舎 給排水衛生設備 配管等 調査	3
H30	開発校 寄宿舎 給排水衛生設備 トイレ改修 設計	2
H30	開発校 体育館 給排水衛生設備 配管等 調査	1
H30	開発校 実習棟 外壁・シーリング 工事	77
H30	開発校 実習棟 照明器具取替 工事	35
H30	開発校 実習棟 配管類 工事	13
H31	開発校 実習棟 給排水衛生設備 配管等 設計	1
H31	開発校 本館棟 監視制御設置 設計	2
H31	開発校 本館棟 給排水衛生設備 タンク等 設計	1
H31	開発校 本館棟 給排水衛生設備 配管等 設計	1
H31	開発校 寄宿舎 給排水衛生設備 配管等 設計	1
H31	開発校 体育館 給排水衛生設備 配管等 設計	1
H31	短大校 実習棟 屋上・屋根・シーリング 設計	3
H31	短大校 実習棟 外壁・シーリング等 設計	14
H31	短大校 実習棟 空気調和設備(熱源設備) 設計	18
H31	短大校 本館棟 給排水衛生設備 トイレ改修 工事	30
H31	短大校 寄宿舎 給排水衛生設備 トイレ改修 工事	50
H32	短大校 本館棟 外壁・シーリング 設計	5
H32	短大校 本館棟 受変電設備 高圧受変電設備 設計	2
H32	短大校 本館棟 監視制御設備 設計	2
H32	短大校 本館棟 空気調和設備(熱源設備) 設計	6
H32	開発校 本館棟 外壁 シーリング等 設計	3
H32	開発校 実習棟 配管類 工事	30
H32	開発校 本館棟 監視制御設置 工事	23
H32	開発校 本館棟 高架水槽 工事	8
H32	開発校 寄宿舎 配管 工事	8
H32	開発校 実習棟 配管類 工事	8
H32	開発校 体育館 配管類 工事	15
H32	短大校 実習棟 屋根、屋上 シート防水 工事	3
H32	短大校 実習棟 外壁・シーリング等 工事	49
H32	短大校 実習棟 空気調和設備(熱源設備) 工事	302
H32	短大校 本館棟 外壁・シーリング 工事	194
H33	短大校 本館棟 外壁・シーリング 工事	105
H33	短大校 本館棟 受変電設備 高圧受変電設備 工事	45
H33	短大校 本館棟 監視制御設置 工事	23
H33	短大校 本館棟 空気調和設備(熱源設備) 工事	68
H33	開発校 本館棟 外壁・シーリング 工事	51
H33	短大校 実習棟 自動火災報知機取替 設計	5
H33	短大校 実習棟 電気設備 設計	1
H33	短大校 本館棟 屋上・屋根 シート防水等 設計	2
H33	短大校 本館棟 電話交換設備 設計	5
H33	短大校 本館棟 電気設備 設計	1
H33	短大校 本館棟 機械設備 設計	1
H33	短大校 実習棟 電気設備 工事	3
H33	短大校 本館棟 電気設備 工事	21
H33	短大校 本館棟 機械設備 工事	2
	計	1,252

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	トイレ改修工事	3
H30	屋上・屋根シート防水、外壁塗装(本館棟)設計	2
H30	屋上・屋根シート防水、外壁塗装(実習棟A)設計	1
H30	給湯器・空調機器等取替改修工事	22
H31	屋上・屋根シート防水、外壁塗装(本館棟)工事	72
H31	屋上・屋根シート防水、外壁塗装(実習棟A)工事	32
H31	屋上・屋根シート防水、外壁塗装(実習棟B)設計	2
H31	照明器具更新(本館棟)	12
H31	高圧受電設備更新	13
H32	屋上・屋根シート防水、外壁塗装(実習棟B)工事	19
H32	照明器具更新(実習棟B)	13
H32	電気設備(実習棟B)設計	3
H33	給排水配管更新(実習棟B)	3
H33	給排水配管更新(本館棟)	3
H33	自動火災報知装置更新	9
H33	機械設備(実習棟B)設計	1
H33	機械設備(本館棟)設計	1
H34	機械設備(実習棟B)工事	2
H34	機械設備(本館棟)工事	2
H34	電気設備(本館棟)設計	2
H35	電気設備(本館棟)工事	8
	計	225

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設設計画  
(木工芸術スクール)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	称木工芸術スクール
所在地	岐阜県高山市匠ヶ丘町1-123
施設延面積	2,555.90㎡
建設年月	昭和61年3月
構造階数	鉄筋コンクリート造 2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和61年3月	722.40	新耐震基準	B	B	平成31年度
実習棟A	昭和61年3月	905.58	新耐震基準	B	B	平成31年度
実習棟B	昭和61年3月	927.92	新耐震基準	B	B	平成31年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(ソフトピアジャパンセンター)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	ソフトピアジャパンセンター
所在地	大垣市加賀町4-1-7
施設延面積	35,939.54㎡
建設年月	平成8年2月
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態 屋上・屋根 D	外壁 D	点検の 実施時期 平成11年度
ソフトピアジャパンセンター	平成8年2月	35,939.54	新耐震基準	D	D	平成11年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能・性を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

県有施設中長期保全計画に基づく維持保全とともに、施設利用の変化などに対応した施設の改修方法を併せて検討する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	誘導灯設備	23
29	冷温水発生器	39
29	ポンプ類	14
29	非常警報装置	2
30	照明制御システム	19
30	タワー照明[航空障害灯]	4
31	アルミ瓦棒葺(フッ素樹脂塗装)	16
31	外壁仕上、シーリング等	74
31	鉄部塗装他(SOP・フッ素樹脂塗装)[高層棟中層部]	17
31	高圧受変電設備[モールド型変圧器]	12
31	非常警報装置(非常放送・非常ベル)	11
31	熱源設備(冷温水発生機等)	42
31	空調設備(冷温水P、冷却水P)	23
31	送風機	16
31	給排水衛生設備ポンプ類(汚物水中P、湧水集中P)	42
31	外壁仕上、シーリング等[塔屋、アトリウム他]	17
31	鉄部塗装他(SOP・フッ素樹脂塗装)[駐輪場他]	24
31	高圧受変電設備[蓄電池及びゲート制御]	3
31	自動火災報知装置[屋内消火器、ホース更新]	2
31	監視カメラシステム[TV監視設備]	3
31	タワー照明[照明電球]	2
31	空気調和機(エアハンドリングユニット等)[空調フ	6
31	冷却塔[薬剤プロム、冷却塔、冷水チラー]	5
32	鉄部塗装他(SOP・フッ素樹脂塗装)[屋上部]	11
32	高圧変圧器オーバーホール	37
32	監視カメラシステム	34
32	入退去システム	51
32	熱源設備(水冷スクリーンチラー)	51
32	冷却塔[4基のうち2基更新]	55
32	送風機	16
32	受変電設備/G-GIS	10
32	直流電源装置(CVCF蓄電池、非常照明用蓄電池)	13
32	自動火災報知装置[二酸化炭素消火設備]	6
32	監視制御装置(空調、電力、ポンプ等)[電気時計]	1
32	自動火災報知装置[監視盤]	131
33	照明器具[タワー照明]	150
33	空気調和機(エアハンドリングユニット等)	56
33	送風機	16
33	照明器具[地下駐車場照明]	7
33	高圧受変電設備[コンデンサ設備、高圧起電機]	10
33	高圧引込み	5
33	非常警報装置(非常放送・非常ベル)[煙感知器]	2
34	空気調和機(エアハンドリングユニット等)	300
34	空気調和機(エアハンドリングユニット等)	153
34	熱源設備(冷温水発生機等)[冷温水・チラー]	9
34	空気調和機(エアハンドリングユニット等)	84
34	直流電源装置(蓄電池)[非常放送用]	1
35	空気調和機(エアハンドリングユニット等)	200
35	空気調和機(エアハンドリングユニット等)	311
35	外壁タイル	3
36	空気調和機(エアハンドリングユニット等)	100
36	直流電源装置(蓄電池)	15
36	非常警報装置(非常放送・非常ベル)[煙感知器]	2
36	分電盤(低圧)	475
36	タワー照明[全交換]	181
36	中央監視制御装置(空調、電力、ポンプ等)	200
	計	3,112

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	監視制御装置	1
29	ディーゼル発電装置	1
30	商用/非常時電源切替器	1
30	ディーゼル発電装置	3
31	直流電源装置(整流器)	2
31	直流電源装置(蓄電池)	1
31	テレビ共同受信装置	3
31	自動火災報知装置	9
31	非常警報装置(非常放送、非常ベル)	4
31	給排水衛生設備/ポンプ類	8
32	監視制御装置(蓄電池)	3
34	ディーゼル発電装置(蓄電池)	1
	計	37

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(ソフトピアジャパン・アネックス)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	ソフトピアジャパン・アネックス		
所在地	大垣市小野4-35-10		
施設延面積	4,257.69㎡		
建設年月	平成9年8月		
構造階数	重機併用型	6階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
ソフトピアジャパン・アネックス	平成9年8月	4,257.69	新耐震基準	B	B	平成21年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

大垣市との合築施設であり、県有施設中長期保全計画に基づき、同市と連携し保全維持をしていく。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	外壁改修	81
30	外壁上、シーリング等	238
30	電気錠設備	38
30	自動ドア[消耗品交換]	9
31	直流電源装置(蓄電池)	11
31	自動火災報知装置	27
31	集中検針装置	17
31	空調機(エアハンドリングユニット等)	17
31	空調設備ガスヒートポンプ	37
31	分電盤(低圧)	6
31	電力量計	8
31	高圧受変電設備	2
31	放送設備	2
31	電気温水器	2
31	ポンプ類[中水移送P、汚物水中P]	2
32	照明器具	40
32	直流電源装置(整流器)	10
32	熱源設備(冷温水発生機等)	40
33	空調機(エアハンドリングユニット等)	230
32	空調設備ガスヒートポンプ	37
32	テレビ共同受信装置[アンテナ、増幅器]	5
32	非常警報装置(非常放送、非常ベル)	5
32	熱源設備(冷温水発生機等)	2
32	ポンプ類[加圧給水P]	6
33	監視制御装置(空調、電力、ポンプ等)	15
33	熱源設備(冷温水発生機等)[空冷ヒートポンプ]	24
33	空調機(エアハンドリングユニット等)	17
33	屋上・屋根/その他[ガラス大屋根]	3
33	監視制御装置(空調、電力、ポンプ等)[空調]	4
34	熱源設備(冷温水発生機等)[空冷ヒートポンプ]	24
34	自動ドア	5
	計	964

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設設計画

(ソフトピアジャパン・ドリーム・コア)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	ソフトピアジャパン・ドリーム・コア
所在地	大垣市今宿6-52-16
施設延面積	8,528.30㎡
建設年月	平成12年3月
構造階数	重量鉄骨造 6階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
ソフトピアジャパン・ドリーム・コア	平成12年3月	8,528.30	新耐震基準	D	D	平成31年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

県有施設中長期保全計画に基づき維持保全とともに、施設利用の変化などに対応した施設の改修方法を併せて検討する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	ビルマルチ室外機・室内機	6
30	ビルマルチ室外機・室内機(定速側圧縮機)	18
30	屋上・屋根/シート防水[メンテナンス工事]	6
31	防災誘導灯	7
31	外壁仕上、シーリング等[窓枠シーリング補修]	8
31	ポンプ類[給水ポンプ]	4
31	配管類	2
34	外壁仕上、シーリング等	57
35	電力量計	13
36	照明器具	20
36	自動扉	11
36	外壁鉄部・アルミ部・外構(土間タイル)	10
36	テレビ共同受信装置	2
36	自動火災報知装置[火災報知装置]	4
36	非常警報装置(非常放送、非常ベル)[警報装置]	3
36	ポンプ類[循環ポンプ]	2
36	ビルマルチ室外機	10
	計	183

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(ソフトピアジャパン・ワークショップ224)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	ソフトピアジャパン・ワークショップ224
所在地	大垣市今宿6-52-18
施設延面積	11,352.43㎡
建設年月	平成14年3月
構造階数	重量鉄骨造 7階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
ソフトピアジャパン・ワークショップ224	平成14年3月	11,352.43	新耐震基準	C	D	2014～2月実施予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

県有施設中長期保全計画に基づき維持保全とともに、施設利用の変化などに対応した施設の改修方法を併せて検討する。

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設設計画  
(大学院大学学生寮 (R I S T) )

施設類型	教育・文化・体育施設
------	------------

1 施設の概要

施設名称	大学院大学学生寮 (R I S T)	
所在地	大垣市藤江町1-1-7	
施設延面積	2,333.94㎡	
建設年月	平成9年3月	
構造階数	鉄筋コンクリート造 4階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
学生寮 (R I S T)	平成9年3月	2,333.94	新耐震基準	C	D	平成20年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

県内外の優秀な学生の確保を目的として建設したものであり、本学学生が生活する場であるため学生の日常生活に必要な設備について、修繕・更新を行う。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	外壁塗装、屋根塗装、シーリング打替 (設計)	5
H31	外壁塗装、屋根塗装、シーリング打替 (工事)	91
H31	電磁調理器更新	5
H31	電気温水器更新	18
H31	照明器具取替	2
H31	非常用照明蓄電池交換	2
H31	自動火災警報装置取替	5
H31	空気調和機更新	5
H34	給排水衛生設備	4
	計	137







4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	【男子寮】自動火災報知装置交換	3
H30	【実習棟】外壁塗装工事	2
H30	【実習棟】LED照明工事	1
H31	【男子寮】屋根・外壁改修工事	58
H31	【男子寮】ポンプ修繕	6
H31	【本館】分電盤・テレビアンテナ改修工事	1
H32	【男子寮】照明・分電盤・テレビアンテナ改修工事	9
H33	【温室】給水設備改修	8
H33	【研修棟】外壁塗装工事	10
H34	【男子寮】給排水衛生設備改修	52
H34	【研修棟】LED照明工事	5
H35	【研修棟】屋上防水工事	8
	計	163

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画

(農業大学校)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	農業大学校
所在地	可児市坂戸938
施設延面積	5,637.83㎡
建設年月	平成4年8月
構造階数	鉄筋コンクリート造 4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
男子寮	平成4年8月	2,191.96	新耐震基準	B	B	平成20年度
本館	昭和45年2月	914.56	旧耐震基準	A	A	平成20年度
温室	平成3年3月	740.16	新耐震基準	A	A	平成20年度
体育館	昭和45年2月	537.42	診断の結果東側耐力有	A	A	平成20年度
研修棟	平成16年2月	995.37	新耐震基準	A	B	平成21年度
実習棟	平成16年2月	258.36	新耐震基準	A	B	平成21年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

・研修棟及び実習棟の維持保全管理については国際園芸アカデミーが行い、農産園芸課が所管している。  
・学校用建物の木造施設の減価償却資産の耐用年数は2年とされている。研修棟及び実習棟は14年が経過し、今後の、木部の腐朽を中心に老朽化が進むことが予想されるため、定期的な塗装によるのメンテナンスと腐朽箇所の補修を継続的に実施する必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	外壁塗装工事	10
H30	LED照明工事	4
H31	テレビ共同受信装置更新工事	2
H32	非常放送設備更新工事	1
H33	ポンプ更新工事	1
H34	増圧給水設備更新工事	1
H35	屋根及び外壁木部塗装工事	14
H36	空調設備更新工事	44
	計	77

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(国際園芸アカデミー)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	国際園芸アカデミー
所在地	岐阜県岐阜市塩1094-1
施設延面積	995.37㎡
建設年月	平成16年2月
構造	木造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	平成16年2月	995.37	新耐震基準	A	B	平成31年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

学校用建物の木造施設の減価償却資産の耐用年数は22年とされており、開学から14年を経過し、今後、木部の腐朽を中心に老朽化が進むことが予想されるため、定期的な塗装によるメンテナンスと腐朽箇所の補修を継続的に実施する必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
31	畜舎1 屋根の再塗装	5
31	畜舎2 屋根の再塗装	5
32	畜舎3 屋根の再塗装	5
32	畜舎4 屋根の再塗装	5
	計	20

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(東濃牧場)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	牧場(東濃牧場)
所在地	恵那市長島町細山字細山4-66
施設延面積	5,789.33㎡
建設年月	S48年7月
構造	鉄筋鉄骨造
階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
畜舎(育成第1牛舎)	昭和48年7月	885.24	-	D	D	-
畜舎(育成第2牛舎)	昭和48年7月	885.24	-	D	D	-
畜舎(育成第3牛舎)	昭和49年4月	780.10	-	D	D	-
畜舎(育成第4牛舎)	昭和49年4月	744.00	-	D	D	-
畜舎(新哺乳牛舎)	平成28年3月	590.07	新耐震基準	A	A	-
堆肥舎①(育成)	平成6年5月	810.28	新耐震基準	D	C	-
堆肥舎②(ストックヤーン)	平成15年3月	576.00	新耐震基準	C	C	-
堆肥舎③(サークルコンポスト)	平成16年3月	518.40	新耐震基準	C	C	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
31	第1牛舎 屋根の再塗装	12
32	分娩舎 屋根の再塗装	12
33	肉質調査施設 屋根の再塗装	5
34	第2牛舎 屋根の再塗装	6
30	堆肥舎屋根東面改修 (H30営繕要求箇所)	4.4
	計	39.4

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(飛騨牧場)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	飛騨牧場 (飛騨牧場)
所在地	高山市清見町大字輪谷字龍ヶ谷116番地1
施設延面積	5,871.79㎡
建設年月	H11年11月
構造	重葺洋造
階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
畜舎 (第1牛舎)	平成11年11月	1,532.01	新耐震基準	C	C	-
畜舎 (第2牛舎)	平成12年10月	1,540.12	新耐震基準	C	C	-
畜舎 (分娩舎)	平成11年11月	588.46	新耐震基準	C	C	-
畜舎 (肉質調査施設)	平成11年11月	828.20	新耐震基準	C	C	-
堆肥舎	平成12年3月	1,383.00	新耐震基準	C	C	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	空気調和設備 (GHP、EHP) 修繕	28
H30	アトリエ棟空調更新	13
H31	電子錠・警備システム更新	21
H31	センター棟空調更新(18)、開放試験棟空調更新(3)	21
H32	屋根・外壁補修	60
H32	森の情報センター(13)及びテクニカルセンター(10)空調更新	23
H33	自動火災報知機更新(26)、エレベーター更新(11)	37
H33	屋根・外壁補修	26
H33	空調設備中央制御装置更新	8
	計	237

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(森林文化アカデミー)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	森林文化アカデミー	
所在地	美濃市曾代字上カヨカ88番	
施設延面積	7,330.36㎡	
建設年月	平成13年1月	
構造	木造	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
マルチメディア実習棟	平成19年1月	1,996.15	新耐震基準	B	B	平成29年2月予定
アカデミーセンター棟	平成19年1月	1,756.63	新耐震基準	B	B	平成30年2月予定
アトリエ棟	平成19年1月	951.82	新耐震基準	B	B	平成30年2月予定
森のコテージ	平成12年6月	719.70	新耐震基準	B	B	平成30年2月予定
森の情報センター	平成19年1月	665.83	新耐震基準	B	B	平成30年2月予定
テクニカルセンターA	平成12年6月	644.98	新耐震基準	B	B	平成30年2月予定
開放試験棟	平成9年9月	595.25	新耐震基準	A	A	平成30年2月予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で徹底的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

屋根及び外壁については平成30年度に建物老朽化委託調査を実施の上、調査結果に基づき改修計画を見直す予定(平成30年度当初予算要求中)。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	電話交換設備修繕	6
H31	給排水衛生設備修繕	38
H31	屋上・屋根修繕	3
H32	屋上・屋根修繕	3
H32	外壁塗装、シーリング打ち替え	1.7
H33	屋上・屋根修繕	3
H33	外壁塗装、シーリング打ち替え	43
H34	屋上・屋根修繕	3
H34	自動火災報知装置更新	1.5
H35	屋上・屋根修繕	3
H35	中央監視制御設備更新	66
H36	屋上・屋根修繕	2.5
	計	173.7

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県総合教育センター)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

施設名称	岐阜県総合教育センター
所在地	岐阜市森田南5丁目9番1
施設延面積	7,284.52㎡
建設年月	S44/09/12
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	S44/09/12	4,051.35	耐震補強済	C	B	-
理科棟	S51/08/13	2,195.96	耐震補強済	A	B	-
宿泊棟	S48/03/24	1,037.21	診断の結果耐震性不	C	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	防犯設備更新	45
H32	空調設備更新	86
H33	無停電電源装置更新	247
H33	給排水ポンプ類更新	36
H33	給湯器更新	17
H35	屋上防水・外壁改修	527
H35	空調設備・中央監視制御設備更新	202
H36	非常警報装置更新	88
H36	給排水ポンプ類更新	23
計		1,271

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県警察本部)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	岐阜県警察本部
所在地	岐阜市蘇田南2丁目1番1
施設延面積	22,703.94㎡
建設年月	平成18年1月
構造	新築鉄骨コンクリート造 1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	平成18年1月	22,703.94	新築基準	B	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	屋上防水・外壁改修	23
H31	受変電設備更新	19
	計	42

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(藪田分庁舎 1)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	藪田分庁舎 1
所在地	岐阜県市藪田南5丁目1-4番地1
施設延面積	750.70㎡
建設年月	昭和47年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和47年3月	750.70	耐震補強済	C	C	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--





4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	屋上防水・外壁改修	83
	計	83

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(警察学校)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	警察学校
所在地	関市希望ヶ丘町1番地
施設延面積	1,936.95㎡
建設年月	平成8年12月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
体育館棟	平成8年12月	1,936.95		C	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H33	屋上防水	10
H33	冷暖房	34
	計	44

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(緊急指揮所)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	緊急指揮所		
所在地	関市希望ヶ丘町3番地2		
施設延面積	961.14㎡		
建設年月	平成9年3月		
構造	鉄筋コンクリート造	3階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	平成9年3月	961.14		B	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H35	外壁改修	19
	計	19

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(警察武道館)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	警察武道館	
所在地	岐阜市西河渡2丁目16番1	
施設延面積	899.31㎡	
建設年月	平成15年10月	
構造	木造	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
武道館	平成15年10月	899.31		B	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	運転免許試験場再整備	80
H31	運転免許試験場再整備	130
H32	運転免許試験場再整備	1,150
H33	運転免許試験場再整備	240
	計	1,600

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(運転教育センター)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	運転教育センター		
所在地	岐阜県市三田涌東1丁目2439番地2		
施設延面積	1,711.28㎡		
建設年月	昭和54年7月		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>診断の範囲・履歴性有</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
運転免許課	昭和54年7月	1,711.28	診断の範囲・履歴性有	B	C	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H32	屋上防水・外壁改修	23
	計	23

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(西濃運転者講習センター)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	西濃運転者講習センター	
所在地	大垣市線野1丁目2700番地2	
施設延面積	595.05㎡	
建設年月	昭和59年1月	
構造	階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和59年1月	595.05		B	C	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H35	屋上防水・外壁改修	20
	計	20

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(中濃運転者講習センター)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	中濃運転者講習センター	
所在地	関市稲口字中野4-2-3番地1	
施設延面積	518.66㎡	
建設年月	昭和61年1月	
構造	階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和61年1月	518.66		B	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H33	外壁改修	12
	計	12

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(多治見運転者講習センター)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	多治見運転者講習センター	
所在地	多治見市美坂町4丁目7番地2	
施設延面積	552.82㎡	
建設年月	昭和56年3月	
構造	階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>診断の範囲・階数等</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和56年3月	552.82	診断の範囲・階数等	A	C	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	給排水衛生設備(配管類) 改修	96
H31	屋上防水改修	26
H31	空調設備改修	144
H34	非常用発電設備改修	42
	計	308

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜中警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	岐阜中警察署
所在地	岐阜市美江寺町2丁目10番地
施設延面積	7,631.06㎡
建設年月	昭和50年12月
構造	鉄骨筋コンクリート造
階数	6階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和50年12月	6,352.92	診断の結果耐震性有	C	C	-
地下駐車場	昭和51年10月	1,278.14	-	B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--





4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	給排水衛生設備改修	33
H33	空調設備改修	47
	計	80

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(各務原警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	各務原警察署		
所在地	各務原市鵜原中央町2丁目1番3		
施設延面積	1,359.30㎡		
建設年月	昭和52年8月		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和52年8月	1,359.30	耐震補強済	A	A	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	給排水衛生設備改修(本館)	34
H32	空調設備改修(別館)	16
H34	屋上防水・外壁改修(別館)	22
	計	72

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜羽島警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	岐阜羽島警察署
所在地	岐阜市柳津町梅松3丁目108番
施設延面積	2,099.77㎡
建設年月	昭和48年7月
構造階数	郵政コンクリート造 4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和48年7月	1,492.96	耐震補強済	A	A	-
別館	平成10年3月	606.81	新耐震基準	B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H32	給排水衛生設備改修(庁舎)	36
H33	空調設備改修(分庁舎)	16
H34	屋上防水改修(庁舎)	13
H34	屋上防水改修(分庁舎)	11
H36	受変電設備改修	15
	計	91

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(北方警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	北方警察署
所在地	本巣郡北方町北方字糸貫川通32194
施設延面積	1,868.89㎡
建設年月	昭和54年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和54年3月	1,184.53	診断の結果耐震性有	B	B	-
分庁舎	平成12年6月	684.36	新耐震基準	B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	屋上防水・外壁改修	32
H36	給排水衛生設備改修	30
	計	62

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(山県警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	山県警察署		
所在地	山県市高富字井戸尻2383番1		
施設延面積	1,262.20㎡		
建設年月	昭和61年7月		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和61年7月	1,262.20		C	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H36	再整備	240
	計	240

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(大垣警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	大垣警察署
所在地	大垣市江崎町字添池4-2番10
施設延面積	4,696.18㎡
建設年月	昭和45年9月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和45年9月	2,419.55	前築補強済	B	C	-
分庁舎3	平成13年10月	1,162.87	新築補強済	B	C	-
道場車庫	昭和46年9月	600.00	前築補強済	A	A	-
別館	昭和58年3月	513.76	新築補強済	B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	外壁仕上げ、シーリング等改修	58
H32	給排水衛生設備改修	29
	計	87

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(海津警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	海津警察署		
所在地	海津市海津町福岡字佐武341番地2		
施設延面積	1,262.35㎡		
建設年月	昭和56年7月		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>診断の結果耐震性有</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和56年7月	1,262.35	診断の結果耐震性有	D	D	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H32	給排水衛生設備改修	29
	計	29

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(養老警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	養老警察署		
所在地	養老郡養老町石畑字関鎮1149番1		
施設延面積	888.85㎡		
建設年月	昭和55年3月		
構造	鉄筋コンクリート造		
階数	3階建て		

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和55年3月	888.85	診断の結果耐震性有	A	A	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	外壁改修	23
H33	給排水衛生設備改修	29
	計	52

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(垂井警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	垂井警察署
所在地	不破郡垂井町菅代字四辻2875番1
施設延面積	1,184.71㎡
建設年月	昭和57年8月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和57年8月	1,184.71	新耐震基準	A	C	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	空気調和設備(熱源設備) 改修	31
H32	屋上防水・外壁改修	48
H32	受変電設備改修	14
	計	93

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(関警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	関警察署		
所在地	関市下有知字才泉坊106番8		
施設延面積	1,491.57㎡		
建設年月	平成元年7月		
構造	鉄筋コンクリート造	3階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	平成元年7月	1,491.57		C	C	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H32	空調設備改修	35
H35	屋上防水・外壁改修	51
H35	受変電設備改修	15
	計	101

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(郡上警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	郡上警察署
所在地	郡上市八幡町中坪3丁目3番1
施設延面積	1,661.22㎡
建設年月	平成10年10月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>新耐震基準</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	平成10年10月	1,661.22		B	C	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--





4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H32	再整備	210
H33	再整備	110
H34	再整備	2,060
	計	2,380

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(多治見警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	多治見警察署		
所在地	多治見市宝町6丁目6番		
施設延面積	2,533.73㎡		
建設年月	昭和44年8月		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和44年8月	1,571.77	診断の結果耐震性有 新耐震基準	C	A	-
分庁舎	平成8年3月	961.96		B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H36	非常用発電設備改修	10
H36	受変電設備改修	15
H36	屋上防水・外壁改修	60
	計	85

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(中津川警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	中津川警察署
所在地	中津川市かきぎの木町259番2
施設延面積	1,947.06㎡
建設年月	平成12年12月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	平成12年12月	1,947.06	新耐震基準	B	B	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	空調設備改修	29
H34	受変電設備改修	14
H34	屋上防水・外壁改修	41
	計	84

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(恵那警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	恵那警察署
所在地	恵那市長島町正家字鷺田514番2
施設延面積	2,084.86㎡
建設年月	平成6年8月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態			点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁		
庁舎	平成6年8月	1,211.83	新耐震基準	C	B	-	
岩村警部交番	昭和62年7月	873.03	新耐震基準	B	C	-	

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	再整備	1,270
H30	再整備	260
H31	再整備	130
	計	1,660

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(高山警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	高山警察署
所在地	高山市花園町2丁目3番1
施設延面積	1,938.42㎡
建設年月	昭和43年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和43年3月	1,432.46	-	D	D	-
車庫道場	昭和43年3月	505.96	-	B	C	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H32	給排水衛生設備改修	29
H34	屋上防水改修(金山警部交番)	15
H35	外壁改修(金山警部交番)	21
H36	空調設備改修(庁舎)	31
	計	96

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(下呂警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	下呂警察署
所在地	下呂市萩原町萩原字中島1572番1
施設延面積	2,257.54㎡
建設年月	昭和56年7月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和56年7月	1,265.57	耐震補強済	A	A	-
金山警部交番	昭和49年3月	991.97	診断の最悪部(壁柱有)	B	C	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	屋上防水・外壁改修(庁舎)	31
H33	給排水衛生設備改修(庁舎)	29
H33	屋上防水・外壁改修(神岡警部交番)	36
H33	受変電設備改修(神岡警部交番)	15
	計	111

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(飛騨警察署)

施設類型	警察施設
------	------

1 施設の概要

施設名称	飛騨警察署
所在地	飛騨市古川町朝開町1401番
施設延面積	2,459.37㎡
建設年月	昭和59年2月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和59年2月	1,096.10	新耐震基準	C	D	-
神岡警部交番	平成8年9月	1,363.27	新耐震基準	B	B	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	英知館/大規模改修(設計)	6
31	英知館/大規模改修(工事)	85
31	特別教室棟/大規模改修(設計)	5
32	特別教室棟/大規模改修(工事)	67
	計	163

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜北高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜北高等学校
所在地	岐阜市則武清水1-8-41番地11
施設延面積	11,378.80㎡
建設年月	昭和44年4月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
英知館(管理・特別棟)	昭和44年4月	3,514.53	耐震補強済	C	C	平成28年度
体育館武道場	平成12年6月	3,196.00	新耐震基準	A	D	平成28年度
生命館(普通教室棟)	平成21年2月	4,085.68	新耐震基準	B	B	平成28年度
特別教室棟	平成1年3月	582.59	新耐震基準	D	D	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
31	屋体武道場/大規模改修(設計)	14
32	屋体武道場/大規模改修(工事)	258
	計	272

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(長良高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	長良高等学校
所在地	岐阜市長良学西後町1716番地1
施設延面積	10,717.96㎡
建設年月	昭和40年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北舎(第2本館)	昭和40年3月	4,278.22	耐震補強済	B	C	平成28年度
南舎(管理教室棟)	昭和62年6月	3,559.74	新耐震基準	A	A	平成28年度
屋体武道場	平成2年10月	2,880.00	新耐震基準	B	C	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	北舎/基本計画策定	2
H33	北舎/プロポーザル	7
H34	北舎/設計	148
H35	北舎/改築工事	604
H36	北舎/改築工事	1,409
	計	2,170

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐山高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐山高等学校
所在地	岐阜市長良学小山田2587番地1
施設延面積	11,767.90㎡
建設年月	昭和38年9月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北舎(普通教室棟)	昭和38年9月	4,932.82	耐震補強済	A	A	平成29年度
体育館	平成17年3月	3,447.24	新耐震基準	A	C	平成29年度
本館棟	平成19年6月	3,387.84	新耐震基準	A	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

北舎(昭和38年9月建築)については、平成40年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
35	北舎/大規模改修(設計)	29
36	北舎/大規模改修(工事)	668
	計	697

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(加納高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	加納高等学校		
所在地	岐阜市加納南陽町3丁目17番地		
施設延面積	12,515.76㎡		
建設年月	昭和44年7月	階数	4階建て
構造	鉄筋コンクリート造		

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北舎(本館)	昭和44年7月	5,537.27	耐震補強済	A	A	平成29年度
体育館武道場	昭和59年11月	2,700.00	新耐震基準	A	B	平成29年度
南舎(理科棟・美術室)	昭和40年3月	2,978.11	耐震補強済	A	A	平成29年度
芸術棟	昭和61年3月	800.14	新耐震基準	A	A	平成29年度
美術棟	昭和54年9月	500.24	診断の結果耐震性有	A	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	武道場/大規模改修(設計)	6
30	武道場/大規模改修(工事)	74
33	本館/大規模改修(設計)	22
34	本館/大規模改修(工事)	509
34	特別教室棟/大規模改修(設計)	18
35	特別教室棟/大規模改修(工事)	407
	計	1,036

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(羽島北高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	羽島北高等学校
所在地	岐阜市柳津町北条3丁目130番地
施設延面積	9,658.12㎡
建設年月	昭和53年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和53年3月	4,228.04	耐震補強済	A	B	平成28年度
特別教室棟	昭和53年3月	3,380.08	耐震補強済	B	B	平成28年度
体育館	昭和54年3月	1,350.00	耐震補強済	A	A	平成28年度
武道場	昭和57年3月	700.00	新耐震基準	A	B	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H33	4号館/大規模改修(設計)	7
H34	4号館/大規模改修(工事)	103
H35	サイクルステーション/大規模改修(設計)	6
H36	サイクルステーション/大規模改修(工事)	93
H36	本館/大規模改修(設計)	27
H30	2号館/基本計画策定	2
H32	2号館/プロポーザル	7
H33	2号館/設計	141
H34	2号館/改築工事	577
H35	2号館/改築工事	1,348
H36	2号館/解体工事	281
	計	2,592

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜総合学園高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜総合学園高等学校
所在地	岐阜市須賀2丁目7番2-2
施設延面積	19,569.83㎡
建設年月	昭和55年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
3号館(実習棟)	昭和55年3月	5,558.27	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
1号館(本館)	平成11年3月	4,943.20	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
2号館	昭和37年8月	4,742.26	耐震補強済	B	C	平成30年度予定
体育館	昭和63年4月	1,350.00	新耐震基準	A	B	平成30年度予定
4号館(特別教室)	平成7年3月	900.81	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
武道場	昭和47年3月	816.00	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
サイクルステーション	平成10年3月	751.29	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
渡廊下	平成18年3月	508.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

2号館(昭和37年8月建築)については、平成39年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	特別教室棟/建物内部改修(工事)	32
30	武道場/大規模改修(工事)	29
	計	61

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜城北高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜城北高等学校
所在地	岐阜県市三田瀬字四反田4 6 5番地1
施設延面積	12,315.15㎡
建設年月	昭和58年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
特別教室棟	昭和58年3月	5,155.21	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
管理教室棟	昭和58年3月	4,293.60	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
体育館	昭和59年7月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
総合学科棟	平成18年3月	1,166.34	新耐震基準	A	B	平成30年度予定
武道場	昭和61年1月	350.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	体育館武道場/大規模改修(設計)	7
31	体育館武道場/大規模改修(工事)	93
31	瀧心会館/大規模改修(設計)	5
32	瀧心会館/大規模改修(工事)	68
32	北舎/大規模改修(設計)	34
33	北舎/大規模改修(工事)	805
34	トレニングセンター/大規模改修(設計)	5
35	トレニングセンター/大規模改修(工事)	75
36	南舎/大規模改修(設計)	20
計		1,112

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜商業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜商業高等学校
所在地	岐阜市則武新屋敷1807番地
施設延面積	15,194.84㎡
建設年月	昭和45年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北舎(特別教室)	昭和45年3月	6,672.27	耐震補強済	B	C	平成28年度
南舎(特別教室棟)	昭和56年3月	3,809.55	耐震補強済	A	B	平成28年度
体育館武道場	昭和57年6月	2,700.00	新耐震基準	B	C	平成28年度
トレニングセンター	平成10年3月	618.99	新耐震基準	A	A	平成28年度
瀧心会館	昭和59年11月	594.03	新耐震基準	A	A	平成28年度
練習場	平成26年10月	800.00	新耐震基準	A	A	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	実習棟3 / 大規模改修(工事)	50
H30	特別教室棟 / 大規模改修(設計)	4
H31	特別教室棟 / 大規模改修(工事)	52
H36	本館棟 / 大規模改修(設計)	24
	計	130

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐南工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐南工業高等学校
所在地	岐阜県本荘字ハケ坪3456番地19
施設延面積	18,647.87㎡
建設年月	昭和54年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
実習棟2	昭和54年3月	5,329.46	耐震補強済	A	A	平成29年度
実習棟1	昭和54年3月	5,090.81	耐震補強済	A	A	平成29年度
本館棟	昭和54年3月	4,526.40	耐震補強済	A	A	平成29年度
体育館	昭和56年3月	1,350.00	耐震補強済	A	A	平成29年度
実習棟3	昭和56年3月	1,126.98	診断の結果耐震性有	A	A	平成29年度
特別教室棟	平成8年3月	874.22	新耐震基準	B	A	平成29年度
武道場	昭和58年1月	350.00	新耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	体育館武道場/大規模改修(工事)	139
H36	本館/大規模改修(設計)	23
		0
	計	162

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(各務原高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	各務原高等学校		
所在地	各務原市鷺原新生町2丁目63番地1		
施設延面積	11,495.71㎡		
建設年月	昭和47年1月		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
特別教室棟	昭和47年1月	4,504.29	耐震補強済	B	B	平成28年度
本館	昭和47年1月	4,291.42	耐震補強済	A	B	平成28年度
体育館武道場	昭和48年3月	2,700.00	耐震補強済	A	C	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場/大規模改修(設計)	3
H30	武道場/大規模改修(工事)	29
H33	ゼミナール棟/大規模改修(設計)	5
H34	ゼミナール棟/大規模改修(工事)	76
	計	113

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(各務原西高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	各務原西高等学校
所在地	各務原市那加東亜町2-4番地1
施設延面積	10,218.55㎡
建設年月	昭和58年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理教室棟	昭和58年3月	4,774.67	新耐震基準	A	B	平成28年度
特別教室棟	昭和58年3月	3,115.88	新耐震基準	A	A	平成28年度
体育館	昭和59年6月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
ゼミナール棟	平成29年3月	628.00	新耐震基準	C	C	平成28年度
武道場	昭和61年1月	350.00	新耐震基準	C	C	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
31	体育館/大規模改修(設計)	8
32	体育館/大規模改修(工事)	136
	計	144

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜各務野高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜各務野高等学校		
所在地	各務原市柳沼各務原町8丁目7番地2		
施設延面積	11,952.11㎡		
建設年月	昭和54年3月		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和54年3月	4,566.46	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
特別教室棟	昭和54年3月	3,795.65	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
実習棟(情報福祉科棟)	平成18年3月	1,890.00	新耐震基準	A	B	平成30年度予定
体育館	昭和55年8月	1,350.00	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
武道場	昭和57年12月	350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	本館/大規模改修(設計)	7
H31	本館/大規模改修(工事)	92
H33	家庭科実習棟/大規模改修(設計)	4
H34	家庭科実習棟/大規模改修(工事)	54
H30	北舎/基本計画策定	2
H31	北舎/プロポーザル	7
H32	北舎/設計	77
H33	北舎/改築工事	326
H34	北舎/改築工事	761
H35	北舎/解体工事	159
	計	1,489

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(本巣松陽高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	本巣松陽高等学校
所在地	本巣市弘生寺字糸貫川通859番地1
施設延面積	9,834.69㎡
建設年月	昭和43年6月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和43年6月	3,466.48	耐震補強済	C	B	平成30年度予定
北舎(理科特別棟・普通教室棟)	昭和35年5月	2,659.50	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
屋内体育館	平成1年5月	1,350.00	新耐震基準	B	A	平成30年度予定
北舎西棟(特別教室棟)	昭和59年3月	1,210.27	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
昇降口武道場	昭和47年10月	700.00	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
家庭科実習棟(特別教室棟)	平成6年3月	448.44	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

北舎(昭和35年5月建築)については、平成37年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	本館棟/大規模改修(設計)	6
30	体育館/大規模改修(工事)	126
30	理科・園芸化学科棟/大規模改修(設計)	4
31	本館棟、理科・園芸化学科棟/大規模改修(工事)	173
31	図書情報棟・生物工学科棟/大規模改修(設計)	15
32	図書情報棟・生物工学科棟/大規模改修(工事)	321
36	百年記念館/大規模改修(設計)	4
計		649

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜農林高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜農林高等学校
所在地	本巣郡北方町北方字アの菅150番地1
施設延面積	16,899.43㎡
建設年月	昭和51年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館 <small>旧本館棟・生物工学科棟(旧法施工)</small>	昭和51年3月	3,467.88	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
森林・環境化学科棟	昭和44年3月	2,614.93	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
体育館	昭和44年3月	2,132.75	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
牛舎	昭和61年3月	1,350.40	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
理科・農芸化学科棟	平成12年12月	1,212.81	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
校舎(農場第1棟)	昭和55年3月	2,363.15	診断の結果耐震性有	B	B	平成30年度予定
寄宿舎	昭和42年3月	1,033.74	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
百年記念館	昭和58年3月	960.06	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
農場第2棟	平成11年12月	513.32	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
実習棟(農場第3棟)	昭和52年2月	489.99	診断の結果耐震性有	A	A	平成30年度予定
格技場	昭和60年3月	410.40	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
	平成1年2月	350.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	南舎/大規模改修(設計)	5
H31	南舎/大規模改修(工事)	65
H34	北舎/大規模改修(設計)	13
H35	北舎/大規模改修(工事)	221
	計	304

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(山県高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	山県高等学校
所在地	山県市沖字東杉下4-4番地1
施設延面積	7,738.72㎡
建設年月	昭和49年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館(南舎)	昭和49年3月	2,857.38	耐震補強済	B	C	平成28年度
体育館	平成20年3月	2,699.90	新耐震基準	A	A	平成28年度
校舎(北舎)	昭和44年2月	1,831.44	耐震補強済	B	C	平成28年度
武道場	昭和54年1月	350.00	耐震補強済	A	C	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場／大規模改修(設計)	3
H30	武道場／大規模改修(工事)	51
H32	北舎、同窓会館／大規模改修(設計)	25
H33	北舎、同窓会館／大規模改修(工事)	507
H30	本館(南舎)／基本計画策定	2
H31	本館(南舎)／フロアーサル	7
H32	本館(南舎)／設計	80
H33	本館(南舎)／改築工事	313
H34	本館(南舎)／改築工事	730
H35	本館(南舎)／解体工事	152
計		1,870

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(羽島高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	羽島高等学校
所在地	岐阜県羽島市竹鼻町字梅ヶ枝町200番地2
施設延面積	10,285.13㎡
建設年月	昭和50年2月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
校舎新館(北舎)	昭和50年2月	3,664.17	耐震補強済	B	B	平成29年度
体育館	平成14年3月	3,192.68	新耐震基準	B	B	平成29年度
本館(南舎)	昭和38年7月	2,556.34	耐震補強済	B	B	平成29年度
同窓会館	平成4年9月	521.94	新耐震基準	B	B	平成29年度
武道場	平成4年2月	350.00	新耐震基準	B	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

本館(南舎)(昭和36年7月建築)については、平成38年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	5号館東側/大規模改修(設計)	10
H32	5号館東側/大規模改修(工事)	182
H33	2号館/大規模改修(設計)	16
H34	2号館/大規模改修(工事)	350
H34	5号館西側、体育館/大規模改修(設計)	16
H35	5号館西側、体育館/大規模改修(工事)	275
H36	1号館/大規模改修(設計)	16
	計	865

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画

(岐阜工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜工業高等学校
所在地	岐阜県笠松町常盤町1700番地
施設延面積	23,159.42㎡
建設年月	昭和44年4月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
2校舎(2号館)	昭和44年4月	2,902.40	耐震補強済	C	C	平成28年度
1校舎(1号館)	昭和43年9月	2,872.73	耐震補強済	C	C	平成28年度
4号館	平成21年10月	2,783.39	新耐震基準	A	B	平成28年度
本館	昭和47年3月	2,417.52	耐震補強済	C	C	平成28年度
3校舎(3号館)	昭和31年12月	2,271.81	耐震補強済	C	C	平成28年度
体育館	平成7年9月	2,020.00	新耐震基準	B	B	平成28年度
取壊す科棟(取壊システム科棟)	平成14年3月	1,774.81	新耐震基準	B	B	平成28年度
機械棟(実習2号館)	昭和42年3月	1,390.45	診断の結果耐震性有	B	B	平成28年度
食堂・武道場	昭和49年3月	919.70	耐震補強済	C	C	平成28年度
特別教室棟(5号館西側)	平成9年3月	912.32	新耐震基準	B	B	平成28年度
特別教室棟(5号館東側)	昭和63年3月	1,598.69	新耐震基準	B	C	平成28年度
機械・色検棟(実習1号館)	昭和49年3月	765.60	診断の結果耐震性有	B	B	平成28年度
機械工場(実習3号館)	昭和46年3月	530.00	耐震補強済	C	C	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、

C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	武道場/大規模改修(設計)	4
H32	武道場/大規模改修(工事)	63
	計	67

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(揖斐高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	揖斐高等学校
所在地	岐阜県揖斐郡三輪字松原1852番地
施設延面積	9,184.43㎡
建設年月	昭和53年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟(北舎)	昭和53年3月	3,679.88	耐震補強済	A	B	平成29年度
特別教室棟(南舎)	昭和53年3月	3,454.55	耐震補強済	B	B	平成29年度
体育館	昭和61年3月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
武道場	昭和48年3月	700.00	耐震補強済	A	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場/大規模改修(工事)	44
	計	44

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(池田高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	池田高等学校
所在地	岐阜県池田町六之井字下向258番地1
施設延面積	9,673.96㎡
建設年月	昭和59年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理教室棟	昭和59年3月	4,471.01	新耐震基準	A	A	平成28年度
特別教室棟	昭和59年3月	3,502.95	新耐震基準	A	A	平成28年度
体育館	昭和60年6月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
武道場	昭和62年2月	350.00	新耐震基準	B	B	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H32	記念館／大規模改修(設計)	7
H33	記念館／大規模改修(工事)	99
H35	武道場／大規模改修(設計)	3
H36	武道場／大規模改修(工事)	39
	計	148

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(大垣北高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣北高等学校
所在地	大垣市中川町4丁目110番地1
施設延面積	12,736.43㎡
建設年月	平成14年12月
構造	鉄骨筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
C・R棟(教室棟)	平成14年12月	4,080.22	新耐震基準	A	C	平成30年度予定
管理棟	平成14年12月	4,676.00	新耐震基準	B	C	平成30年度予定
特別教室棟	昭和50年2月	1,410.30	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
体育館	昭和58年3月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
記念館	平成6年10月	828.34	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
武道場	平成16年3月	391.57	新耐震基準	A	B	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	体育館、武道場/大規模改修(設計)	7
H30	南舎/大規模改修(設計)	7
H31	南舎、体育館、武道場/大規模改修(工事)	342
H31	更衣室部室/大規模改修(設計)	6
H32	更衣室部室/大規模改修(工事)	82
H35	記念館/大規模改修(設計)	5
H36	記念館/大規模改修(工事)	69
	計	518

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(大垣南高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣南高等学校
所在地	大垣市浅中2丁目6番地
施設延面積	10,316.22㎡
建設年月	昭和49年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
南舎(特別教室棟)	昭和49年3月	3,744.70	耐震補強済	C	D	平成30年度予定
北舎(普通教室棟)	昭和49年3月	3,613.66	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
体育館	昭和49年10月	1,350.00	耐震補強済	D	C	平成30年度予定
更衣室部室	昭和49年7月	683.01	耐震補強済	A	C	平成30年度予定
記念館(南風館)	平成10年9月	574.85	新耐震基準	A	B	平成30年度予定
武道場	昭和54年3月	350.00	診断の結果耐震基準外	B	C	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項







4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	寄宿舎/大規模改修(設計)	10
H31	寄宿舎/大規模改修(工事)	212
H32	産振第3棟/大規模改修(設計)	5
H33	産振第3棟/大規模改修(工事)	78
H34	産振第1棟/大規模改修(設計)	19
H35	産振第1棟/大規模改修(工事)	424
	計	748

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(大垣養老高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣養老高等学校
所在地	養老郡養老町祖父江字向野1418番地4
施設延面積	19,221.18㎡
建設年月	平成18年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
総合学科棟(東館)	平成18年3月	4,568.54	新耐震基準	A	B	平成30年度予定
産振第1棟(産振校舎)	昭和46年3月	3,453.79	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
本館	昭和46年3月	3,398.40	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
体育館武道場	平成17年3月	3,084.14	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
寄宿舎	昭和46年3月	1,976.27	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
産振第2棟(第3校舎)	昭和47年2月	1,489.48	診断の結果耐震性有	A	A	平成30年度予定
産振第3棟(特別教室)	平成4年3月	672.56	新耐震基準	C	C	平成30年度予定
牛舎	平成20年3月	578.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	クラブ室、食堂棟/大規模改修(設計)	10
H32	クラブ室、食堂棟/大規模改修(工事)	137
H32	雨天練習場/大規模改修(設計)	5
H33	雨天練習場/大規模改修(工事)	71
	計	223

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(大垣商業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣商業高等学校
所在地	大垣市開発町4丁目300番地
施設延面積	14,565.17㎡
建設年月	昭和46年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北舎	昭和46年3月	4,452.98	耐震補強済	A	B	平成29年度
南舎	昭和46年3月	4,326.04	耐震補強済	A	C	平成29年度
体育館武道場	平成14年3月	3,141.05	新耐震基準	B	B	平成29年度
特別棟(情報実習棟)	昭和60年3月	1,023.30	新耐震基準	A	A	平成29年度
クラブ室(記念館)	昭和47年9月	595.83	耐震補強済	C	D	平成29年度
屋内練習B(雨天練習場)	平成1年5月	532.90	新耐震基準	A	A	平成29年度
食堂棟	昭和47年3月	493.07	耐震補強済	B	C	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	機械科教室／大規模改修(工事)	48
H31	工業化学科校舎、食堂、情報棟／大規模改修(設計)	20
H32	工業化学科校舎、食堂、情報棟／大規模改修(工事)	323
H32	北舎、電子機械科棟／大規模改修(設計)	27
H33	北舎、電子機械科棟／大規模改修(工事)	561
H33	体育館、家庭科棟・機械科棟／大規模改修(設計)	27
H34	体育館、家庭科棟・機械科棟／大規模改修(工事)	545
H35	東舎、本館棟、練習場／大規模改修(設計)	33
H36	東舎、本館棟、練習場／大規模改修(工事)	628
	計	2,212

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(大垣工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣工業高等学校
所在地	大垣市南若森町字中久後301番地1
施設延面積	22,950.88㎡
建設年月	昭和38年11月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
南舎(第4校舎)	昭和38年11月	4,130.36	耐震補強済	D	C	平成28年度
繊維科校舎(東舎)	昭和49年2月	2,610.03	耐震補強済	A	B	平成28年度
体育館	平成7年9月	2,020.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
北舎(健康科校舎・土木校舎)	昭和46年3月	3,760.80	耐震補強済	A	D	平成28年度
本館棟(管理棟)	昭和48年3月	1,753.14	耐震補強済	A	A	平成28年度
工業化学科校舎	昭和41年3月	1,644.86	耐震補強済	A	A	平成28年度
特別教室(電子機械科棟)	平成2年3月	936.86	新耐震基準	A	A	平成28年度
特別教室(家庭科棟)・機械科棟	平成6年3月	3,196.37	新耐震基準	A	A	平成28年度
練習場(豊栄館)	平成8年6月	795.92	新耐震基準	C	D	平成28年度
機械科教室(新館)	昭和50年3月	684.54	診断の結果耐震基準	A	A	平成28年度
食堂	昭和48年3月	576.60	耐震補強済	A	A	平成28年度
武道場	昭和53年3月	350.00	耐震補強済	A	A	平成28年度
特別棟(情報棟)	昭和61年3月	491.40	新耐震基準	A	A	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、

C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場/大規模改修(工事)	27
	計	27

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(大垣桜高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣桜高等学校
所在地	大垣市墨俣町上宿字廻嶮465番地1
施設延面積	9,019.16㎡
建設年月	昭和41年4月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
校舎(1号館)	昭和41年4月	3,328.33	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
体育館	平成14年10月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
校舎(2号館)	昭和49年3月	2,730.60	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
特別教室棟(3号館)	昭和60年3月	1,260.23	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
武道場	昭和61年2月	350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項





4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H33	本館棟/大規模改修(設計)	18
H34	本館棟/大規模改修(工事)	398
	計	416

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(郡上北高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	郡上北高等学校
所在地	郡上市白鳥町湯真字山本1265番地2
施設延面積	7,614.55㎡
建設年月	昭和52年11月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和52年11月	3,310.13	耐震補強済	A	C	平成30年度予定
特別教室棟	昭和54年3月	2,604.42	耐震補強済	C	C	平成30年度予定
体育館	昭和57年3月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
武道場	昭和59年1月	350.00	新耐震基準	C	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場/大規模改修(工事)	94
H30	総合学科棟/大規模改修(工事)	138
H30	食品流通棟/大規模改修(設計)	5
H31	食品流通棟/大規模改修(工事)	60
H34	第1校舎/大規模改修(設計)	20
H35	第1校舎/大規模改修(工事)	437
H35	第2校舎/大規模改修(設計)	19
H35	寄宿舎/大規模改修(設計)	6
H36	第2校舎/大規模改修(工事)	423
H36	寄宿舎/大規模改修(工事)	92
	計	1,294

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(郡上高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	郡上高等学校
所在地	郡上市八幡町小野松山下970番地1
施設延面積	14,407.99㎡
建設年月	昭和44年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
第1校舎	昭和44年3月	3,621.26	耐震補強済	A	B	平成29年度
第2校舎	昭和48年7月	3,514.26	耐震補強済	A	B	平成29年度
総合学科棟	平成10年12月	2,359.20	新耐震基準	A	A	平成28年度
体育館	平成20年3月	2,124.91	新耐震基準	A	A	平成29年度
農林実験棟 (森林科学棟)	昭和58年3月	1,047.38	診断の結果耐震性有	A	A	平成29年度
寄宿舎	平成10年4月	786.00	新耐震基準	A	A	平成29年度
食品流通棟	昭和63年9月	604.98	新耐震基準	A	A	平成29年度
武道場	昭和62年1月	350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場/大規模改修(工事)	31
	計	31

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(武義高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	武義高等学校
所在地	美濃市東町2-3
施設延面積	10,780.25㎡
建設年月	平成21年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理棟・普通教室棟	平成21年3月	5,828.39	新耐震基準	B	B	平成29年度
体育館	平成19年2月	3,004.84	新耐震基準	B	B	平成29年度
特別教室(商業棟)	平成1年3月	1,597.02	新耐震基準	A	A	平成28年度
武道場	昭和55年3月	350.00	診断の結果耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	本館(第1校舎)/大規模改修(工事)	88
H30	体育館/大規模改修(設計)	7
H31	体育館/大規模改修(工事)	87
H32	第二校舎/大規模改修(設計)	11
H33	第二校舎/大規模改修(工事)	199
	計	392

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(関有知高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	関有知高等学校
所在地	関市下有知字松ヶ洞6191番地3
施設延面積	7,900.90㎡
建設年月	昭和52年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館(第1校舎)	昭和52年3月	3,281.13	耐震補強済	A	A	平成28年度
第二校舎	昭和59年3月	1,752.27	新耐震基準	A	B	平成28年度
体育館	昭和53年2月	1,350.00	耐震補強済	A	C	平成28年度
生活福祉科棟	平成17年2月	1,167.50	新耐震基準	A	A	平成28年度
武道場	昭和57年3月	350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	図書館(秘ヶ丘会館) / 大規模改修(設計)	6
H31	管理教室棟(北校舎別館) / 大規模改修(設計)	4
H32	図書館(秘ヶ丘会館) / 大規模改修(工事)	94
H32	管理教室棟(北校舎別館) / 大規模改修(工事)	52
	計	156

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(関高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	関高等学校
所在地	関市秘ヶ丘2丁目1番1号
施設延面積	9,569.78㎡
建設年月	昭和48年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和48年3月	3,664.90	耐震補強済	B	B	平成28年度
北校舎	昭和53年3月	2,356.76	耐震補強済	B	C	平成28年度
体育館	昭和51年5月	1,350.00	耐震補強済	A	A	平成28年度
武道場	平成15年8月	943.89	新耐震基準	A	B	平成28年度
図書館(秘ヶ丘会館)	昭和42年9月	816.48	耐震補強済	C	D	平成28年度
管理教室棟(北校舎別館)	昭和61年7月	437.75	新耐震基準	B	C	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	第2校舎/大規模改修(設計)	4
H30	第2校舎/大規模改修(工事)	101
H30	第1棟/基本計画策定	2
H33	第1棟/プロポーザル	7
H34	第1棟/改修(設計)	84
H35	第1棟/改修(工事)	357
H36	第1棟/改修(工事)	832
	計	1,387

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(加茂高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	加茂高等学校
所在地	美濃加茂市本郷町2丁目学管浦1番地3-4
施設延面積	9,222.12㎡
建設年月	昭和47年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
第2校舎	昭和47年3月	2,968.68	耐震補強済	C	C	平成30年度予定
第1棟	昭和39年6月	2,913.56	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
体育館	昭和56年2月	1,350.00	診断の結果耐震性有	D	B	平成30年度予定
特別教室棟(第三棟)	昭和60年3月	1,290.48	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
武道場	平成12年8月	699.40	新耐震基準	A	B	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

第1棟(昭和39年6月建築)については、平成41年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改修工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	特別棟(南棟)／大規模改修(設計)	4
H30	特別棟(南棟)／大規模改修(工事)	80
H30	寄宿舎／大規模改修(工事)	80
H32	特別教室(中棟)／大規模改修(設計)	10
H33	特別教室(中棟)／大規模改修(工事)	167
H33	体育館／大規模改修(設計)	8
H34	体育館／大規模改修(工事)	136
H35	産振棟(北棟)、肉牛舎／大規模改修(設計)	26
H36	産振棟(北棟)、肉牛舎／大規模改修(工事)	432
	計	943

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(加茂農林高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	加茂農林高等学校		
所在地	美濃加茂市本郷町3丁目3番13号		
施設延面積	14,527.49㎡		
建設年月	昭和57年3月		
構造	鉄筋コンクリート造	4階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和57年3月	3,603.62	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
産振棟(北棟)	昭和46年2月	2,321.69	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
生活科棟(理科棟)	昭和44年3月	1,680.88	診断の結果耐震性有	A	A	平成30年度予定
特別教室(中棟)	平成2年3月	1,446.12	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
体育館	平成5年8月	1,350.00	新耐震基準	B	C	平成30年度予定
特別棟(南棟)	昭和59年2月	1,225.67	新耐震基準	D	B	平成30年度予定
肉牛舎	平成10年3月	1,184.00	新耐震基準	B	A	平成30年度予定
寄宿舎	昭和58年3月	757.00	診断の結果耐震性有	C	A	平成30年度予定
産振棟(生物生産実習棟)	平成10年3月	608.41	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
武道場	昭和49年2月	350.10	耐震補強済	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、

C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	格技場/大規模改修(設計)	4
H31	格技場/大規模改修(工事)	55
H31	特別教室棟/大規模改修(設計)	14
H32	特別教室棟/大規模改修(工事)	242
H32	管理教室棟/大規模改修(設計)	16
H33	管理教室棟/大規模改修(工事)	337
	計	668

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(八百津高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	八百津高等学校
所在地	加茂郡八百津町伊波津志小路番2803番地6
施設延面積	6,714.54㎡
建設年月	昭和63年2月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理教室棟	昭和65年2月	2,925.40	新耐震基準	B	C	平成28年度
特別教室棟	昭和63年2月	2,089.14	新耐震基準	B	B	平成28年度
体育館	昭和63年5月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
格技場	平成1年2月	350.00	新耐震基準	C	B	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	管理教室棟(本館棟)／大規模改修(工事)	215
H30	特別教室棟／大規模改修(設計)	7
H31	特別教室棟／大規模改修(工事)	91
H33	武道場／大規模改修(設計)	3
H34	武道場／大規模改修(工事)	35
	計	351

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(東濃高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	東濃高等学校
所在地	岐阜県御嵩町御嵩字赤坂2854番地1
施設延面積	9,644.03㎡
建設年月	昭和50年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
特別教室棟	昭和50年3月	3,357.56	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
体育館	平成18年3月	3,034.83	新耐震基準	C	A	平成30年度予定
管理教室棟(本館棟)	昭和58年3月	2,901.64	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
武道場	平成5年3月	350.00	新耐震基準	B	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場／大規模改修(工事)	44
H30	本館(第一棟)／大規模改修(設計)	5
H31	本館(第一棟)／大規模改修(工事)	64
H35	特別教室棟(家庭科実習棟)／大規模改修(設計)	4
H36	特別教室棟(家庭科実習棟)／大規模改修(工事)	54
	計	171

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(東濃実業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	東濃実業高等学校
所在地	岐阜県御橋町伏見学友交畑115番地1
施設延面積	12,579.48㎡
建設年月	昭和50年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
第2棟	昭和50年3月	4,046.37	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
本館(第一棟)	昭和48年3月	3,149.87	耐震補強済	C	C	平成30年度予定
体育館	平成11年11月	2,880.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
特別教室棟(第三棟)	昭和63年3月	1,050.86	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
同窓会館(あずさ館)	平成13年6月	653.54	新耐震基準	C	B	平成30年度予定
武道場	昭和60年2月	350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
特別教室棟(家庭科実習棟)	平成10年3月	448.84	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	体育館/大規模改修(設計)	8
H31	体育館/大規模取替(工事)	107
	計	115

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(可児高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	可児高等学校
所在地	可児市坂戸字上野987番地2
施設延面積	9,531.05㎡
建設年月	昭和55年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和55年3月	4,292.79	耐震補強済	C	B	平成29年度
特別教室棟	昭和55年3月	3,538.26	耐震補強済	A	A	平成29年度
体育館	昭和58年3月	1,350.00	耐震補強済	B	B	平成29年度
武道場	昭和59年1月	350.00	新耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	機械科棟/大規模改修(設計)	4
H31	機械科棟/大規模改修(工事)	54
H31	特別教室/大規模改修(設計)	7
H32	特別教室/大規模改修(工事)	101
H34	体育館/大規模改修(設計)	13
H35	体育館/大規模改修(工事)	249
	計	428

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(可児工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	可児工業高等学校
所在地	可児市忠孝太田2358番地1
施設延面積	15,279.01㎡
建設年月	昭和38年8月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
実習棟	昭和38年8月	2,762.79	耐震補強済	B	B	平成29年度
体育館	平成9年2月	2,742.00	新耐震基準	A	B	平成29年度
本館(南舎)	昭和38年6月	2,683.06	耐震補強済	B	B	平成29年度
機械科棟(北実習棟)	平成16年2月	2,406.74	新耐震基準	A	B	平成29年度
総合実習棟	昭和53年3月	1,075.94	耐震補強済	A	A	平成29年度
建築科棟	昭和49年3月	950.40	耐震補強済	B	B	平成29年度
特別教室(環境家庭棟)	平成5年3月	893.74	新耐震基準	B	A	平成29年度
武道場	昭和47年5月	712.60	耐震補強済	A	B	平成29年度
電子科棟	昭和48年3月	605.34	耐震補強済	A	A	平成29年度
機械科棟	昭和61年3月	446.40	新耐震基準	B	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、

C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	体育館武道場/大規模改修(設計)	8
31	体育館武道場/大規模改修(工事)	105
32	同窓会館/大規模改修(設計)	5
33	同窓会館/大規模改修(工事)	77
33	クラブハウス/大規模改修(設計)	5
34	クラブハウス/大規模改修(工事)	69
35	特別校舎、校舎/大規模改修(設計)	13
36	特別校舎、校舎/大規模改修(工事)	203
	計	485

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(多治見高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	多治見高等学校
所在地	多治見市坂上町9丁目1-1番地
施設延面積	9,712.44㎡
建設年月	昭和44年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館(第1号館)	昭和44年3月	3,747.73	耐震補強済	A	A	平成28年度
体育館武道場	昭和62年10月	1,920.00	新耐震基準	C	C	平成28年度
特別教室棟(第3号館)	昭和60年7月	1,112.10	新耐震基準	A	A	平成28年度
特別校舎(第2号館西側)	昭和48年6月	844.37	診断の結果耐震基準	C	C	平成28年度
校舎(第2号館東側)	昭和56年3月	808.11	耐震補強済	C	C	平成28年度
同窓会館(桔梗会館)	平成2年2月	669.57	新耐震基準	A	A	平成28年度
クラブハウス(精霊が丘ホール)	平成6年10月	610.56	新耐震基準	A	A	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	芸術棟、武道場/大規模改修(設計)	7
30	芸術棟、武道場/大規模改修(工事)	142
35	体育館/大規模改修(設計)	13
36	体育館/大規模改修(工事)	237
	計	399

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(多治見北高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	多治見北高等学校
所在地	多治見市上山町2丁目4番地
施設延面積	10,258.08㎡
建設年月	昭和50年5月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北舎	昭和50年5月	3,457.56	耐震補強済	B	A	平成30年度予定
体育館	平成11年2月	2,560.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
本館棟	平成18年7月	2,255.02	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
特別教室棟(中舎)	昭和54年3月	1,153.28	診断の結果耐震性有	B	A	平成30年度予定
芸術棟	昭和41年2月	482.22	診断の結果耐震性有	B	B	平成30年度予定
武道場	昭和60年2月	350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	体育館武道場/大規模改修(設計)	10
31	体育館武道場/大規模改修(工事)	224
	計	234

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(多治見工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	多治見工業高等学校
所在地	多治見市御元町207番地
施設延面積	15,155.44㎡
建設年月	昭和45年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
2号館	昭和45年3月	3,500.83	耐震補強済	B	C	平成28年度
機械科実習棟 (5号館)	昭和60年3月	2,514.01	新耐震基準	C	B	平成28年度
体育館武道場	平成6年10月	2,400.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
3号館	昭和39年12月	2,298.30	耐震補強済	B	B	平成28年度
1号館	昭和34年5月	1,681.73	耐震補強済	C	B	平成28年度
特別教室棟 (4号館西中央)	昭和52年3月	1,949.06	耐震補強済	B	B	平成28年度
特別教室棟 (4号館東側)	平成8年3月	592.17	新耐震基準	A	A	平成28年度
専攻科教室棟	昭和48年3月	219.34	耐震補強済	B	C	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	体育館/大規模改修(設計)	6
29	格技場/大規模改修(工事)	36
31	体育館/大規模改修(工事)	137
31	家庭科産振棟/大規模改修(設計)	4
32	家庭科産振棟/大規模改修(工事)	54
	計	237

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(瑞浪高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	瑞浪高等学校
所在地	瑞浪市土岐町字高根7942番地
施設延面積	8,293.95㎡
建設年月	昭和38年6月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館(第一校舎)	昭和38年6月	3,997.67	耐震補強済	B	B	平成29年度
体育館	平成5年11月	1,600.00	新耐震基準	B	B	平成29年度
2号館(第二校舎)	昭和46年3月	1,009.92	耐震補強済	B	B	平成29年度
3号館(第三校舎)	昭和50年3月	888.18	診断の結果耐震性有	A	B	平成29年度
格技場	昭和56年3月	350.00	診断の結果耐震性有	B	B	平成29年度
家庭科産振棟	平成1年3月	448.18	新耐震基準	B	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
34	武道場/大規模改修(設計)	3
35	武道場/大規模改修(工事)	39
36	総合学科棟/大規模改修(設計)	18
	計	60

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(土岐紅陵高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	土岐紅陵高等学校
所在地	土岐市下石町字起1795番地12
施設延面積	10,750.98㎡
建設年月	昭和50年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
校舎(本館)	昭和50年3月	3,750.74	耐震補強済	A	B	平成29年度
総合学科棟	平成10年8月	2,949.00	新耐震基準	A	C	平成29年度
校舎(理科棟)	昭和38年4月	1,506.44	耐震補強済	C	C	平成29年度
屋内体育館	平成29年7月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成29年度
校舎(芸術棟)	昭和52年2月	844.80	耐震補強済	A	B	平成29年度
武道場	昭和55年3月	350.00	診断の期間経過後有	B	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	体育館/大規模改修(設計)	8
31	体育館/大規模改修(工事)	104
32	武道場、特別教室棟/大規模改修(設計)	7
33	武道場、特別教室棟/大規模改修(工事)	90
34	産振校舎/大規模改修(設計)	21
35	産振校舎/大規模改修(工事)	473
	計	703

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(土岐商業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	土岐商業高等学校
所在地	土岐市土岐津町土岐口字南山1262番地
施設延面積	10,255.82㎡
建設年月	昭和54年11月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和54年11月	4,166.31	耐震補強済	B	C	平成28年度
産振校舎	昭和49年3月	3,929.67	耐震補強済	A	C	平成28年度
体育館	昭和60年3月	1,350.00	新耐震基準	B	D	平成28年度
武道場	平成6年3月	350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
特別教室棟	平成6年3月	459.84	新耐震基準	A	B	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
32	研修会館/大規模改修(設計)	5
33	研修会館/大規模改修(工事)	64
	計	69

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(恵那高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	恵那高等学校		
所在地	恵那市大井町学後田1023-1他		
施設延面積	9,718.68㎡		
建設年月	平成24年2月		
構造	鉄筋コンクリート造	3階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟(第一校舎)	平成24年2月	4,530.69	新耐震基準	A	A	平成28年度
第3棟(第二校舎)	昭和49年3月	1,727.82	診断の基準耐震性有	A	A	平成28年度
体育館	平成4年8月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
第2体育館	昭和56年6月	896.75	診断の基準耐震性有	A	A	平成28年度
特別教室棟(第二校舎北側)	昭和63年8月	675.80	新耐震基準	A	A	平成28年度
研修会館(花の木会館)	平成4年10月	537.62	新耐震基準	B	B	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	武道場/大規模改修(設計)	3
31	武道場/大規模改修(工事)	38
32	特別教室棟/大規模改修(設計)	12
33	特別教室棟/大規模改修(工事)	205
33	本館棟/大規模改修(設計)	19
34	本館棟/大規模改修(工事)	411
36	体育館/大規模改修(設計)	9
	計	697

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(恵那南高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	恵那南高等学校
所在地	恵那市明智町学大庭4-1番地2
施設延面積	8,591.87㎡
建設年月	昭和44年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟(管理教室棟)	昭和44年3月	3,382.05	耐震補強済	A	B	平成28年度
総合学科棟	平成20年3月	1,704.51	新耐震基準	B	B	平成28年度
特別教室棟	昭和58年3月	1,698.70	耐震補強済	A	B	平成28年度
体育館	平成10年9月	1,456.61	新耐震基準	A	B	平成28年度
武道場	平成2年3月	350.00	新耐震基準	B	B	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	土木校舎/大規模改修(工事)	67
29	特別棟/大規模改修(設計)	4
30	体育館/大規模改修(設計)	8
31	体育館、特別棟/大規模改修(工事)	193
32	園芸棟/大規模改修(工事)	123
	計	403

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(恵那農業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	恵那農業高等学校
所在地	恵那市大井町字上ヶヶ根 2 6 2 5 番地 1 7
施設延面積	9,845.76㎡
建設年月	昭和43年5月
構造	鉄骨筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和45年5月	1,725.04	耐震補強済	A	A	平成28年度
体育館	平成9年2月	2,758.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
第2校舎(産振第一棟)	昭和42年3月	1,657.55	耐震補強済	A	A	平成28年度
土木校舎(産振第三棟)	昭和52年3月	1,029.51	診断の結果耐震性有	C	D	平成28年度
園芸棟(産振第二棟)	昭和46年2月	1,026.00	耐震補強済	C	D	平成28年度
実習棟(産振第四棟)	昭和56年3月	799.66	診断の結果耐震性有	A	B	平成28年度
特別棟(産振第五棟)	昭和59年2月	500.00	新耐震基準	A	B	平成28年度
武道場	昭和53年12月	350.00	診断の結果耐震性有	A	A	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
31	産振棟/大規模改修(設計)	4
32	産振棟/大規模改修(工事)	52
32	本館棟/大規模改修(設計)	19
33	本館棟/大規模改修(工事)	410
	計	485

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(坂下高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	坂下高等学校
所在地	中津川市坂下字谷624番地1
施設延面積	8,414.08㎡
建設年月	昭和47年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和47年3月	3,403.80	耐震補強済	B	B	平成28年度
体育館武道場	平成15年3月	3,149.39	新耐震基準	A	A	平成28年度
福祉ライフロケ	平成17年3月	1,423.91	新耐震基準	A	A	平成28年度
産振棟(特別棟)	昭和62年3月	436.98	新耐震基準	B	B	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	特別棟(実践室棟)、研修会館/大規模改修(設計)	7
31	特別棟(実践室棟)、研修会館/大規模改修(工事)	88
34	特別教室棟/大規模改修(設計)	16
35	特別教室棟/大規模改修(工事)	358
	計	469

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(中津商業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	中津商業高等学校
所在地	中津川市駒場字大岩1646番地
施設延面積	10,281.61㎡
建設年月	昭和56年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和56年3月	4,170.19	診断の結果耐震性有	A	B	平成30年度予定
特別教室棟	昭和46年3月	2,974.35	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
体育館	昭和62年3月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
特別棟(実践室棟)	昭和43年3月	827.89	耐震補強済	C	C	平成30年度予定
研修会館(蘇水会館)	昭和57年3月	609.18	新耐震基準	D	C	平成30年度予定
武道場	昭和53年3月	350.00	耐震補強済	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	西実習棟/大規模改修(工事)	64
30	屋体武道場/大規模改修(設計)	8
31	屋体武道場/大規模改修(工事)	103
31	特別教室棟/大規模改修(設計)	5
32	特別教室棟/大規模改修(工事)	76
33	北実習棟・東実習棟/大規模改修(設計)	18
34	北実習棟・東実習棟/大規模改修(工事)	393
	計	667

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(中津川工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	中津川工業高等学校
所在地	中津川市千旦林学坂本1521番地3
施設延面積	13,296.45㎡
建設年月	昭和39年12月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
第2校舎(実験実習棟)	昭和39年12月	2,981.64	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
本館	昭和39年1月	2,529.91	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
北実習棟・東実習棟(特別教室)	平成17年3月	3,375.56	新耐震基準	A	B	平成30年度予定
屋体武道場	平成6年10月	2,400.00	新耐震基準	C	C	平成30年度予定
実習棟(西実習棟)	昭和51年3月	1,353.37	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
特別教室棟(南実習棟)	昭和63年3月	655.97	新耐震基準	A	D	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H35	商業実習棟/大規模改修(設計)	5
H36	商業実習棟/大規模改修(工事)	66
	計	71

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(益田清風高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	益田清風高等学校
所在地	下呂市萩原町萩原字緑之花326番地
施設延面積	12,178.27㎡
建設年月	昭和51年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	5階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
普通教室棟(本館棟東側)	昭和51年3月	2,716.81	診断の結果耐震性有	A	A	平成29年度
普通教室棟・特別教室棟	昭和53年3月	3,170.00	耐震補強済	A	A	平成29年度
総合学科棟	平成18年3月	2,291.01	新耐震基準	A	A	平成29年度
体育館	昭和58年3月	1,350.00	新耐震基準	A	B	平成29年度
特別教室棟	昭和62年3月	1,232.69	新耐震基準	A	A	平成29年度
武道場	平成14年9月	893.59	新耐震基準	A	A	平成29年度
商業実習棟	昭和56年3月	524.17	診断の結果耐震性有	A	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	本館/内部改修(工事)	34
H32	有斐会館/大規模改修(設計)	6
H33	有斐会館/大規模改修(工事)	80
H35	特別教室棟/大規模改修(設計)	17
H36	特別教室棟/大規模改修(工事)	307
	計	444

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(斐太高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	斐太高等学校
所在地	高山市三福寺町字七切736番地
施設延面積	10,076.68㎡
建設年月	昭和57年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館(管理教室棟)	昭和57年3月	4,712.90	新耐震基準	A	B	平成29年度
特別教室棟	昭和48年3月	2,551.10	耐震補強済	C	B	平成29年度
屋内体育館	平成1年6月	1,472.04	新耐震基準	B	A	平成28年度
有斐会館	昭和60年10月	693.84	新耐震基準	A	B	平成29年度
武道場	昭和48年12月	646.80	耐震補強済	A	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
	(岡本校舎)	
H29	武道場/大規模改修(設計)	3
H30	武道場/大規模改修(工事)	43
H30	家庭科実習棟/大規模改修(設計)	3
H31	家庭科実習棟/大規模改修(工事)	41
H32	体育館/大規模改修(設計)	8
H33	体育館/大規模改修(工事)	136
	(山田校舎)	
H29	産振第1棟、武道場/大規模改修(工事)	26
H29	本館校舎、産振第2棟/大規模改修(設計)	9
H30	武道場/大規模改修(工事)	221
H30	本館校舎/大規模改修(工事)	55
H31	産振第2棟/大規模改修(工事)	102
H31	体育館、産振第3棟/大規模改修(設計)	15
H32	体育館、産振第3棟/大規模改修(工事)	242
H34	寄宿舎/大規模改修(設計)	7
H35	寄宿舎/大規模改修(工事)	99
	計	1,010

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(飛騨高山高等学校 (岡本・山田校舎))

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	飛騨高山高等学校(岡本・山田校舎)
所在地	高山市下岡本町2000番地30 他
施設延面積	26,330.73㎡
建設年月	昭和56年4月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
岡本：本館校舎 <small>岡本：本館校舎・体育館・特別支援棟</small>	昭和56年4月	10,701.14	耐震補強済	B	B	平成28年度
岡本：体育館	昭和57年3月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
岡本：武道場	昭和58年12月	350.00	新耐震基準	B	B	平成28年度
岡本：特別教室(家庭科実習棟)	平成23年3月	446.58	新耐震基準	A	B	平成28年度
山田：産振第1棟	昭和48年3月	3,923.73	耐震補強済	C	D	平成30年度予定
山田：本館校舎	昭和47年3月	3,730.45	耐震補強済	B	C	平成30年度予定
山田：産振第2棟	昭和48年3月	1,550.43	耐震補強済	C	C	平成30年度予定
山田：体育館	昭和49年3月	1,350.00	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
山田：産振第3棟	昭和48年3月	793.35	耐震補強済	C	C	平成30年度予定
山田：寄宿舎(秀峰寮)	昭和56年3月	786.00	診断の結果耐震性有	C	C	平成30年度予定
山田：武道場	昭和54年8月	742.00	診断の結果耐震性有	C	C	平成30年度予定
山田：牛舎	平成19年12月	607.05	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	産振北校舎/大規模改修(工事)	184
H29	体育館/大規模改修(設計)	6
H30	体育館/大規模改修(工事)	111
H30	東棟/大規模改修(設計)	3
H31	東棟/大規模改修(工事)	35
H35	西棟/大規模改修(設計)	7
H36	西棟/大規模改修(工事)	103
	計	449

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(高山工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	高山工業高等学校
所在地	高山市千鳥町291番地1
施設延面積	14,628.04㎡
建設年月	昭和54年12月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和54年12月	3,853.78	耐震補強済	B	B	平成28年度
北棟(産振北校舎)	昭和50年3月	3,145.26	耐震補強済	A	A	平成28年度
南棟(産振校舎)	昭和47年3月	2,411.16	耐震補強済	B	B	平成28年度
体育館	昭和63年6月	1,350.00	新耐震基準	C	C	平成28年度
南棟(2棟西校舎)	昭和40年6月	1,093.25	耐震補強済	B	B	平成28年度
西棟(特別教室棟)	平成7年3月	909.45	新耐震基準	B	B	平成28年度
東棟(特別教室)	平成3年3月	801.11	新耐震基準	B	B	平成28年度
寄宿舎(秀岳寮)	平成1年3月	714.03	新耐震基準	A	C	平成28年度
武道場	昭和53年3月	350.00	耐震補強済	A	A	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	教室棟/大規模改修(設計)	4
H31	教室棟/大規模改修(工事)	48
H31	体育館/大規模改修(設計)	8
H32	体育館/大規模改修(工事)	136
H33	管理棟/大規模改修(設計)	18
H34	管理棟/大規模改修(工事)	389
H35	武道場/大規模改修(設計)	3
H36	武道場/大規模改修(工事)	39
	計	645

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(吉城高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	吉城高等学校
所在地	岐阜県吉川町上気多字薄1-9-8 7番地2
施設延面積	7,626.29㎡
建設年月	昭和51年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館(管理棟)	昭和51年3月	3,214.23	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
校舎(教室棟)	昭和50年6月	2,712.06	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
体育館	昭和52年2月	1,350.00	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
武道場	昭和55年12月	350.00	耐震補強済	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	体育館/大規模改修(工事)	119
H30	武道場/大規模改修(設計)	4
H31	武道場/大規模改修(工事)	53
H34	ゼミナール棟/大規模改修(設計)	18
H35	ゼミナール棟/大規模改修(工事)	379
H36	アスレチック棟/大規模改修(設計)	6
	計	579

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(飛騨神岡高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	飛騨神岡高等学校
所在地	飛騨市神岡町小重字西垣内213番地2
施設延面積	11,578.08㎡
建設年月	昭和51年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理教室棟	昭和51年3月	5,469.58	耐震補強済	B	B	平成28年度
総合学科棟(ゼミナール棟)	平成10年9月	2,901.44	新耐震基準	A	B	平成28年度
体育館	昭和53年3月	1,350.00	耐震補強済	A	A	平成28年度
寄宿舎	昭和59年3月	880.06	新耐震基準	A	D	平成28年度
アスレチック棟	平成10年9月	627.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
武道場	昭和57年1月	350.00	新耐震基準	B	B	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場/大規模改修(設計)	3
H30	武道場/大規模改修(工事)	57
H34	西館/大規模改修(設計)	10
H35	西館/大規模改修(工事)	168
H36	給食棟/大規模改修(設計)	6
H30	本館/基本計画策定	2
H32	本館/プロポーザル	7
H33	本館/設計	102
H34	本館/改築工事	426
H35	本館/改築工事	995
H36	本館/解体工事	207
	計	1,983

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(華陽フロンティア高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	華陽フロンティア高等学校
所在地	岐阜県市西舞6丁目6番地1
施設延面積	10,155.18㎡
建設年月	昭和39年5月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和39年5月	3,496.25	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
体育館	平成18年2月	2,269.18	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
南館(本館)	昭和48年3月	2,041.15	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
西館	昭和49年3月	1,386.94	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
給食棟	平成12年3月	611.66	新耐震基準	B	A	平成30年度予定
武道場	昭和57年2月	350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

本館(昭和39年5月建築)については、平成41年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	武道場/大規模改修(設計)	3
30	武道場/大規模改修(工事)	40
30	体育館/大規模改修(設計)	4
31	体育館/大規模改修(工事)	54
	計	101

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(東濃フロンティア高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	東濃フロンティア高等学校
所在地	土岐市泉町河合字根ノ上1127番地8
施設延面積	9,586.52㎡
建設年月	昭和54年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
特別棟	昭和54年3月	3,635.96	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
本館棟(普通教室棟)	昭和54年3月	3,606.56	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
体育館	昭和56年8月	1,350.00	診断の結果耐震性有	B	B	平成30年度予定
給食棟	平成16年3月	644.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
武道場	昭和58年1月	350.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項





4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	本館/大規模改修(設計)	5
H30	本館/大規模改修(工事)	122
H31	寄宿舎、給食棟、体育館/大規模改修(設計)	22
H32	寄宿舎、給食棟、体育館/大規模改修(工事)	326
	計	475

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜聾学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜聾学校
所在地	岐阜市加納西丸町1丁目74番地2
施設延面積	6,843.20㎡
建設年月	昭和44年4月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和44年4月	3,140.43	耐震補強済	A	C	平成28年度
東校舎	昭和54年3月	1,352.00	診断の結果耐震性有	A	A	平成28年度
寄宿舎	昭和50年2月	1,011.29	診断の結果耐震性有	A	A	平成28年度
給食棟	昭和57年3月	394.20	新耐震基準	C	C	平成28年度
工芸棟	昭和58年2月	466.78	新耐震基準	A	A	平成28年度
体育館	昭和60年3月	478.50	新耐震基準	A	A	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	特別教室棟／内部部分改修（設計・工事）	11
H36	本館棟／大規模改修（設計）	16
	計	27

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(長良特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	長良特別支援学校
所在地	岐阜市長良学尾花1-2-4 3番地1
施設延面積	2,913.38㎡
建設年月	昭和54年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和54年3月	1,772.56	診断の結果耐震性有	C	B	平成29年度
特別教室棟	昭和56年3月	823.37	診断の結果耐震性有	B	B	平成29年度
東棟	平成20年9月	317.45	新耐震基準	B	A	平成29年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	体育館整備(工事)	420
H30	体育館整備(工事)	1,000
	計	1,420

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜希望が丘特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜希望が丘特別支援学校		
所在地	岐阜市則武新屋敷1-8-16番4		
施設延面積	5,337.01㎡		
建設年月	平成27年7月		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟(管理教室棟)	平成27年7月	5,337.01	新耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	本館棟 (4F、3F) / 大規模改修 (実施設計)	19
H30	本館棟 (4F、3F) / 大規模改修 (工事)	344
H31	本館棟 (4F、3F) / 大規模改修 (工事)	38
	計	401

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜本巣特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜本巣特別支援学校
所在地	岐阜県西秋沢2丁目3番地1
施設延面積	10,238.89㎡
建設年月	昭和51年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟(新北舎)	昭和51年3月	4,624.56	耐震補強済	A	B	平成29年度
特別棟(南舎)	昭和51年3月	3,254.18	耐震補強済	A	B	平成29年度
体育館	昭和52年5月	1,350.00	診断の結果耐震性有	C	B	平成29年度
セミナーハウス	昭和63年3月	660.15	新耐震基準	C	B	平成29年度
武道場	昭和56年3月	350.00	診断の結果耐震性有	A	A	平成29年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項







4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	小中学部棟、屋内体育館/大規模改修(設計)	18
H32	小中学部棟、屋内体育館/大規模改修(工事)	281
H33	本館、特別教室/大規模改修(設計)	21
H34	本館、特別教室/大規模改修(工事)	349
H35	寄宿舎/大規模改修(設計)	19
	寄宿舎/大規模改修(工事)	352
	計	1,040

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(大垣特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣特別支援学校
所在地	大垣市西大外羽1丁目227番地1
施設延面積	11,151.54㎡
建設年月	昭和48年8月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館(A棟)	昭和48年8月	1,721.05	耐震補強済	B	C	平成30年度予定
寄宿舎	昭和49年3月	2,199.88	耐震補強済	B	C	平成30年度予定
高等部棟(E棟)	昭和58年3月	1,299.04	診断の結果耐震性有	A	B	平成30年度予定
小学部棟(C棟)	昭和49年3月	1,042.41	診断の結果耐震性有	B	C	平成30年度予定
高等部北校舎(管理棟)	昭和58年3月	838.25	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
普通教室棟(D棟)	昭和62年3月	715.32	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
屋内体育館	昭和51年3月	568.30	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
実習棟2(職業棟1)	昭和58年3月	525.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
実習棟3(職業棟2)	昭和58年3月	522.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
特別教室棟(B棟)	昭和49年3月	503.52	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
実習棟1(高等部教室棟)	昭和58年3月	371.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
実習棟4	昭和58年3月	397.77	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
北校舎体育館	昭和59年1月	448.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、

C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	特別教室棟/EV棟新設等(工事)	57
H30	体育館/大規模改修(設計・工事)	12
	計	69

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(海津特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	海津特別支援学校		
所在地	海津市平田町今尾字中道3885番地2		
施設延面積	3,049.46㎡		
建設年月	昭和63年3月		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和63年3月	1,758.28	新耐震基準	B	B	平成28年度
特別教室棟	昭和62年3月	941.18	新耐震基準	A	A	平成28年度
体育館(武道場)	平成3年3月	350.00	新耐震基準	B	B	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	本館棟/大規模改修(工事)	111
H31	本館棟/大規模改修(工事)	22
	計	133

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(関特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	関特別支援学校
所在地	関市関ヶ丘1丁目2番地
施設延面積	15,074.49㎡
建設年月	平成14年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	平成14年3月	13,374.50	新耐震基準	D	D	平成29年度
躯体・プール	平成15年3月	1,699.99	新耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	南舎/大規模改修(設計)	7
H29	北舎/大規模改修(設計)	7
H31	南舎/大規模改修(工事)	126
H31	北舎/大規模改修(工事)	126
	計	266

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(中濃特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	中濃特別支援学校
所在地	関市関ヶ丘2丁目3番地
施設延面積	5,289.31㎡
建設年月	平成2年10月
構造	鉄筋コンクリート造 2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
南舎	平成2年10月	2,069.29	新耐震基準	C	C	平成29年度
北舎	平成2年10月	1,680.00	新耐震基準	C	C	平成29年度
仮設校舎	平成16年3月	916.12	新耐震基準	A	A	平成29年度
教室棟(東舎)	昭和55年1月	623.90	診断の結果耐震基準	B	A	平成29年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	本館棟/E.V棟新設等(設計)	5
29	体育館/大規模改修(設計)	5
30	本館棟/E.V棟新設等(工事)	115
30	体育館/大規模改修(工事)	127
36	第2棟/大規模改修(設計)	13
	計	265

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(東濃特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	東濃特別支援学校
所在地	土岐市東町河合字根ノ上1127番地10
施設延面積	6,600.18㎡
建設年月	昭和55年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟(第1棟)	昭和55年3月	3,083.96	診断の結果耐震性有	A	B	平成29年度
第2棟	平成9年3月	1,592.20	新耐震基準	B	B	平成29年度
寄宿舎	昭和55年3月	1,106.80	診断の結果耐震性有	A	B	平成29年度
体育館	昭和56年3月	400.00	診断の結果耐震性有	A	A	平成29年度
第3棟	平成14年3月	417.22	新耐震基準	C	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	武道場/大規模改修(設計)	3
30	武道場/大規模改修(工事)	74
31	本館/大規模改修(設計)	26
32	本館/大規模改修(工事)	583
35	体育館/大規模改修(設計)	20
36	体育館/大規模改修(工事)	376
	計	1,082

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(恵那特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	恵那特別支援学校
所在地	恵那市岩村町岩村学園町133番地3
施設延面積	8,823.43㎡
建設年月	昭和50年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和50年3月	3,861.92	耐震補強済	C	A	平成28年度
体育館	平成10年2月	2,400.00	新耐震基準	C	C	平成28年度
東館	平成29年3月	2,211.51	新耐震基準	A	C	平成28年度
武道場	昭和63年1月	350.00	新耐震基準	C	A	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	武道場/大規模改修(設計)	7
H31	武道場/大規模改修(工事)	89
	計	96

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(下呂特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	下呂特別支援学校
所在地	下呂市小川字高瀬4-3-2番地1
施設延面積	6,655.70㎡
建設年月	昭和50年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和50年3月	2,396.22	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
特別教室棟	昭和50年3月	1,822.70	耐震補強済	D	D	平成30年度予定
体育館	昭和51年8月	1,350.00	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
特別教室棟(本館東棟)	昭和50年6月	736.78	新耐震基準	A	B	平成30年度予定
武道場	昭和56年3月	350.00	診断の結果耐震性有	D	D	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	本館/EV種新設等(設計)	7
H31	本館/EV棟新設等(工事)	170
H32	屋体棟/大規模改修(設計)	5
H33	屋体棟/大規模改修(工事)	80
H33	高等部棟/大規模改修(設計)	17
H34	高等部棟/大規模改修(工事)	297
	計	576

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(飛騨特別支援学校(本校))

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	飛騨特別支援学校(本校)
所在地	高山市山田町828番地4
施設延面積	4,557.32㎡
建設年月	平成2年3月
構造	鉄筋コンクリート造 3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
高等部棟	平成2年3月	1,804.82	新耐震基準	B	B	平成29年度
本館	昭和54年3月	1,364.50	診断の新耐震基準	A	A	平成29年度
中学部棟	平成19年1月	868.00	新耐震基準	A	A	平成29年度
屋体棟	平成2年3月	520.00	新耐震基準	B	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。  
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項





4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	熱源設備（冷温水発生機等）更新	6
H31	シャッター更新	17
H36	外壁仕上げ、シーリング打ち替え	5
H36	照明器具更新	5
H36	構内通信設備更新（電話交換・テレビ受信装置自火報、非常警報装置）	13
H36	空気調和設備更新（空気調和機、冷温水配管）	13
H36	給排水設備更新（ポンプ類）	6
	計	65

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(防災航空センター)

施設類型	その他の行政機関
------	----------

1 施設の概要

施設名称	防災航空センター
所在地	各務原市那加管有地無番地
施設延面積	575.55㎡
建設年月	平成17年3月
構造	鉄骨鉄骨造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
事務所兼格納庫	平成17年3月	575.55	新耐震基準	B	B	平成31年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H35	空気調和設備 空気調和機 (エアハンドリングユニット等)	8
H35	空気調和設備 ポンプ類	1
H35	給排水衛生設備 ポンプ類	4
	計	13

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(南飛騨健康増進センター)

施設類型	その他の施設
------	--------

1 施設の概要

施設名称	南飛騨健康増進センター
所在地	下呂市萩原町四美1587-3
施設延面積	1,560.62㎡
建設年月	平成15年 5月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
南飛騨健康増進センター(総合事務所、研修施設)	平成15年 5月	1,560.62	新耐震基準	A	C	H29.10.1

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	電力設備	4
H30	高圧受電設備	9
H30	通信情報設備 (自動火災報知装置)	3
H31	外壁改修	9
H31	空気調和設備	39
H32	給排水衛生設備	39
	計	103

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(大垣看護専門学校)

施設類型	その他の普通財産
------	----------

1 施設の概要

施設名称	大垣看護専門学校
所在地	大垣市緑園1-2-9
施設延面積	1,404.82㎡
建設年月	昭和54年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和54年3月	1,404.82	耐震補強済	A	D	平成30年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--



4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	発電装置、監視制御装置、シヤッター更新等	56
H29	空調設備等改修	29
H29	エレベーター、エスカレーター部品交換等	79
H30	非常用電源装置更新等	116
H31	エレベーター、エスカレーター部品交換等	197
H32	トイレ改修	57
H32	非常警報装置、火災報知機、熱源設備部品交換等	152
H33	熱源設備、シヤッター、電気メーター更新等	134
H34	非常用電源装置、シヤッター更新等	96
H34	緊急修繕費	5
H35	雑排水ポンプ更新等	13
H36	重水器、集中監視装置更新等	15
	計	949

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(アクティブG (ワールドデザインシティGIFU))

施設類型	その他の普通財産
------	----------

1 施設の概要

施設名称	アクティブG (ワールドデザインシティGIFU)
所在地	岐阜市橋本町丁目10番地1号
施設延面積	25,996.11㎡
建設年月	平成12年6月
構造階数	鉄筋コンクリート造 3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
アクティブG	平成12年6月	25,996.11	新耐震基準	D	A	-

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

--

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県魚苗センター美濃事業所)

施設類型	その他の普通財産
------	----------

1 施設の概要

施設名称	岐阜県魚苗センター美濃事業所	
所在地	岐阜県美濃市生駒字上ボタ下1486番4	
施設延面積	2,909.52㎡	
建設年月	昭和47年3月	
構造	階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
飼育棟 (C棟)	昭和47年3月	1,251.28	-	C	C	-
飼育棟 (A棟)	平成14年11月	1,658.24	新耐震基準	A	A	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、  
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

- (1) 基本的な方針  
・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。
- (2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	管理棟改修実施設計業務	1
31	受電設備改修工事	11
31	管理棟改修(外壁・屋根・設備)工事	12
31	飼育棟(C棟)改修工事実施設計業務	18
32	飼育棟(C棟)改修(建屋・電気・設備)工事	71
33	給水設備改修実施設計業務	3
34	給水設備改修工事	11
34	給水設備改修実施設計業務	3
35	給水設備改修工事	21
35	給水設備改修実施設計業務	4
36	加温設備改修工事実施設計業務	3
36	加温設備改修工	25
	計	257

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	施設改修（構造物、建築、設備）実施設計業務	12
31	飼育水槽、設備（電気・管）改修工事	66
32	飼育水槽、設備（電気・管）改修工事	70
33	飼育水槽、設備（電気・管）改修工事	70
34	建物外装、設備（電気・管）改修工事	100
35	設備（機械設備）改修工事	30
36	設備（機械設備）改修工事	2
	計	350

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画  
(岐阜県魚苗センター関係事業所)

施設類型	その他の普通財産
------	----------

1 施設の概要

施設名称	岐阜県魚苗センター関係事業所
所在地	岐阜県稲葉郡川上町字竹藪7番
施設延面積	5,581.40㎡
建設年月	平成12年3月
構造	鉄筋コンクリート
階数	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
飼育棟	平成12年3月	5,581.40	新耐震基準	C	C	-

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、  
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。  
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--